

高知県の労働災害の現状

令和 4 年度版



高 知 労 働 局

目 次

1	労働災害の現況	1
2	業種別労働災害発生状況	2
3	第三次産業における労働災害発生状況	3
4	「墜落・転落」、「転倒」による災害が多発	4
5	死亡災害は建設業・製造業で増加	5
6	死亡災害は「はさまれ・巻き込まれ」災害が増加	6
7	業種によって異なる労働災害発生の特徴	7
8	50 歳以上で高い労働災害発生率	9
9	中小規模事業場で高い労働災害発生率	9
10	交通労働災害の推移	10
11	定期健康診断の有所見率	11

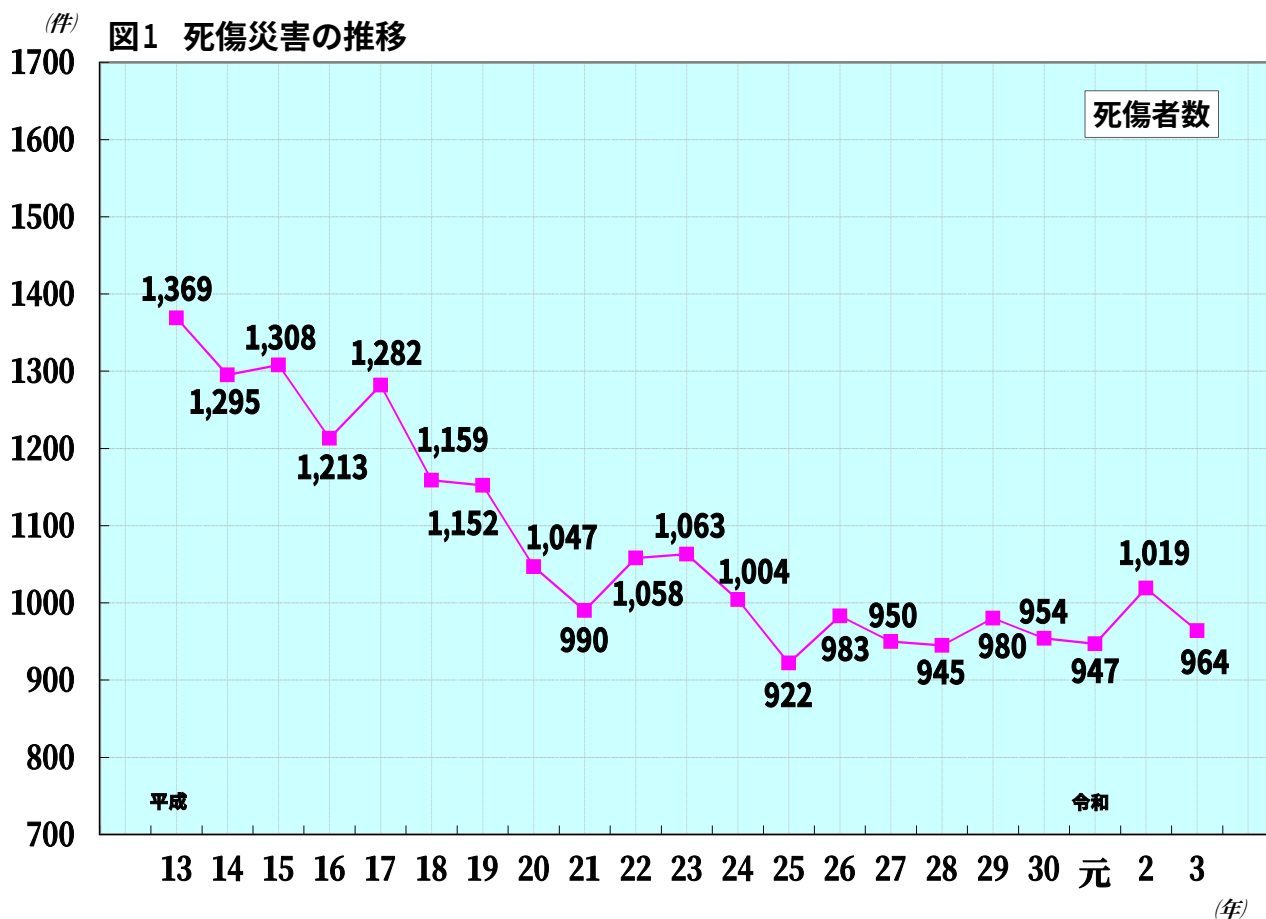
資 料 編

◇	令和 3 年における労働災害発生状況	13
◇	業種別労働災害(休業 4 日以上)死傷者数の推移	14
◇	年別・業種別労働災害(休業 4 日以上)発生状況	15
◇	令和元年～令和 3 年 業種別労働災害(休業 4 日以上)発生状況	16
◇	令和元年～令和 3 年 監督署別、業種別労働災害(休業 4 日以上)発生状況	17
◇	令和 3 年 死亡災害発生状況	18
◇	令和 3 年の高知県における業種別労働災害発生状況	
	全産業	19
	製造業	20
	食料品製造業	21
	木材・木製品製造業	22
	一般機械器具製造業	23
	建設業	24
	土木工事業	25
	建築工事業	26
	運輸交通業	27
	林業	28
	第三次産業	29
	商業	30
	小売業	31
	保健衛生業	32
	医療保健業	33
	社会福祉施設	34
	接客娯楽業	35
	清掃・と畜業	36
◇	健康診断結果報告等における有所見率	37

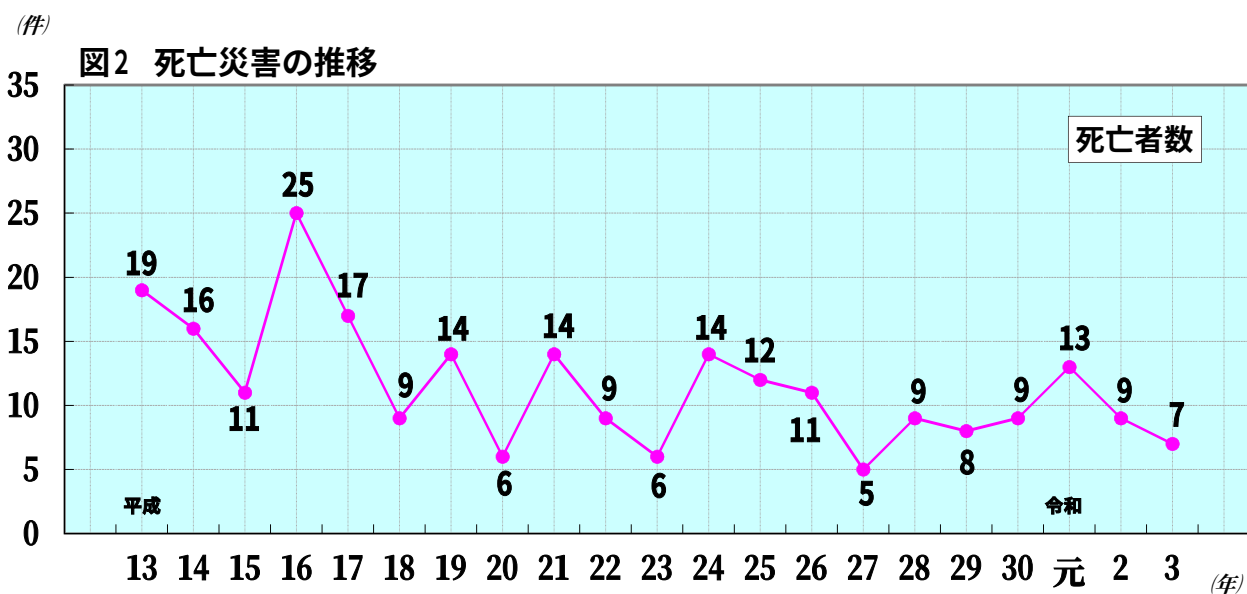
1 労働災害の現況

高知労働局管内の労働災害は、近年増減を繰り返している。

全産業における死傷者数の推移



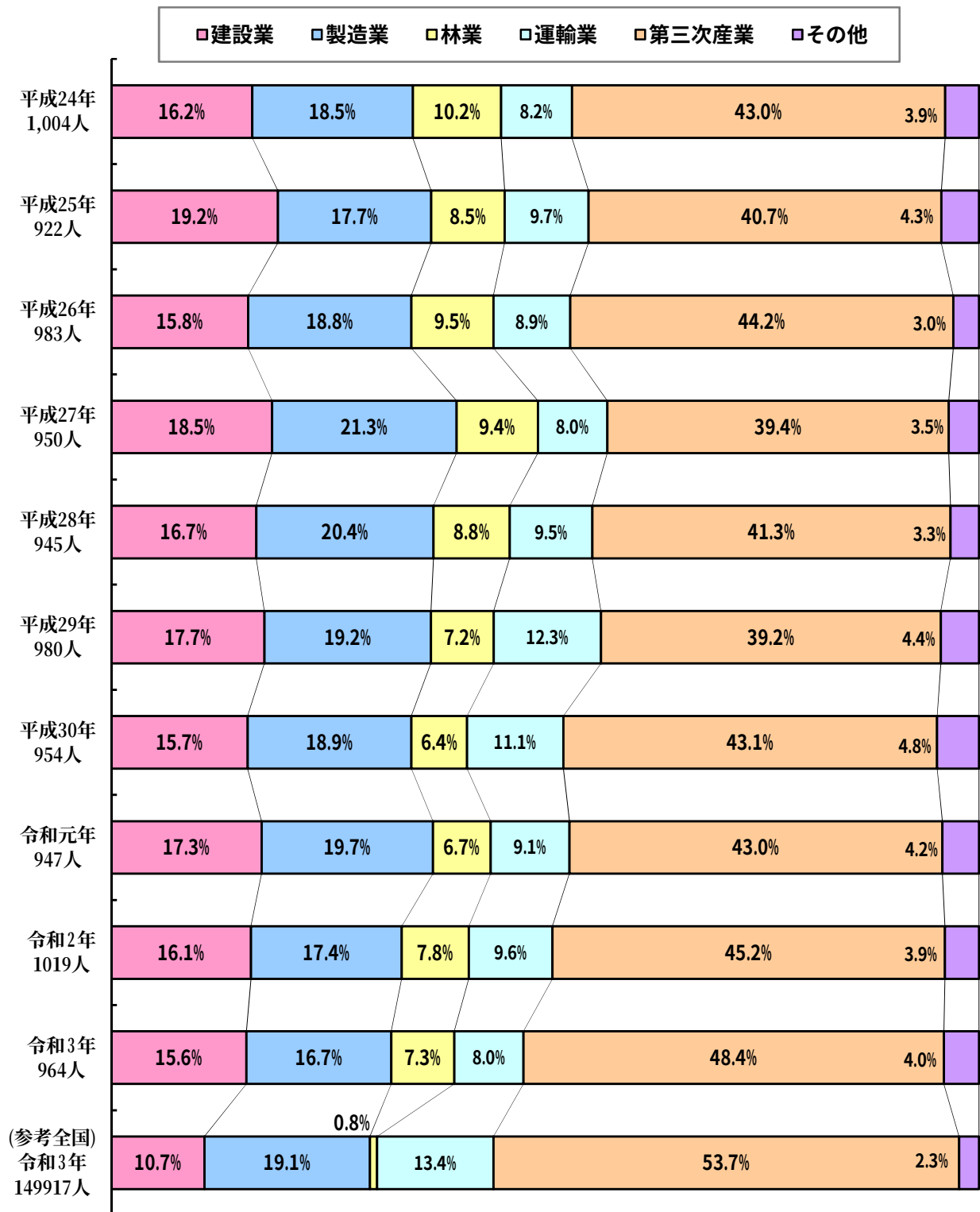
平成16年までは労災保険給付データ、平成17年からは労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。



2 業種別労働災害発生状況

令和3年の労働災害（休業4日以上）を業種別で見ると、建設業が15.6%、製造業が16.7%となっている。

第三次産業は全体の4割以上を占める傾向にあり、令和3年においては5割弱となっている。



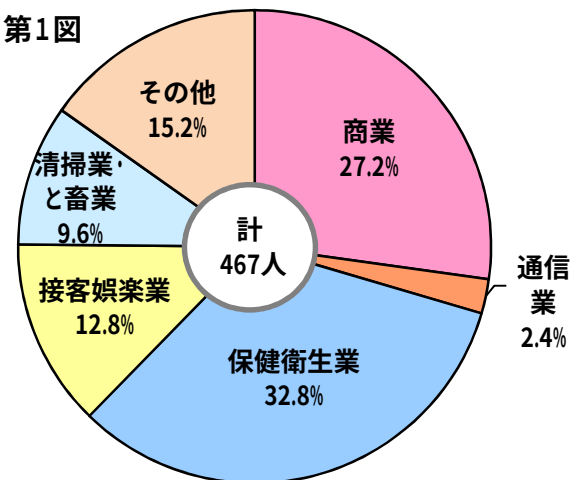
死傷者数は、高知労働局管内における労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。

3 第三次産業における労働災害発生状況

1 業種別労働災害発生状況 (令和3年)

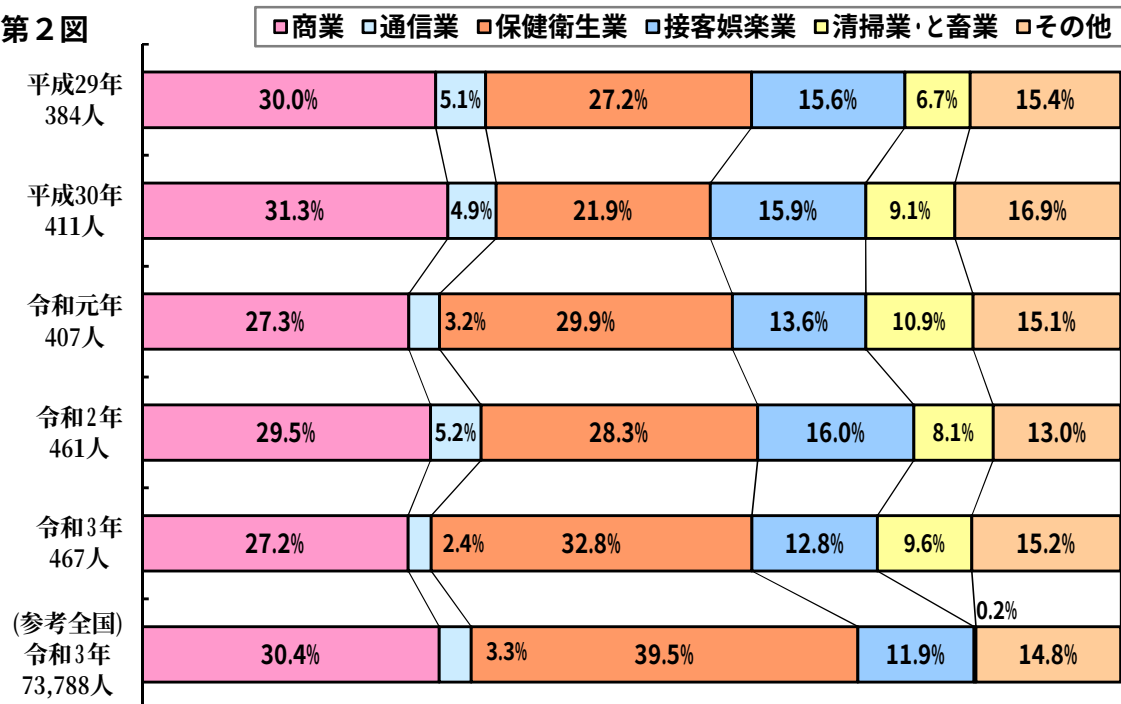
令和3年の第三次産業における休業4日以上の労働災害は、第1図に示すとおり保健衛生業（病院、社会福祉施設等）153人（32.8%）、商業127人（27.2%）、接客娯楽業（旅館業、飲食店、ゴルフ場等）60人（12.8%）、清掃業・と畜業（ビルメンテナンス業、産業廃棄物処理業等）45人（9.6%）、通信業11人（2.4%）となっており、保健衛生業と商業で6割を占めている

第1図



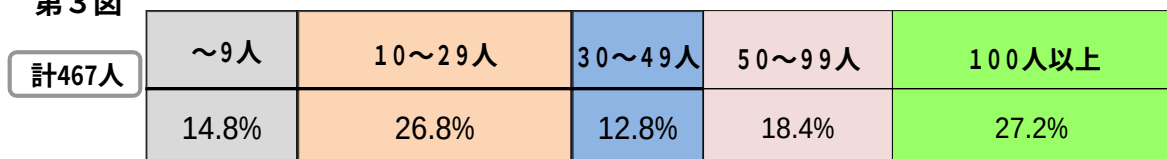
2 業種別労働災害発生状況の推移 (平成29年～令和3年)

第2図



3 規模別労働災害発生状況 (令和3年)

第3図



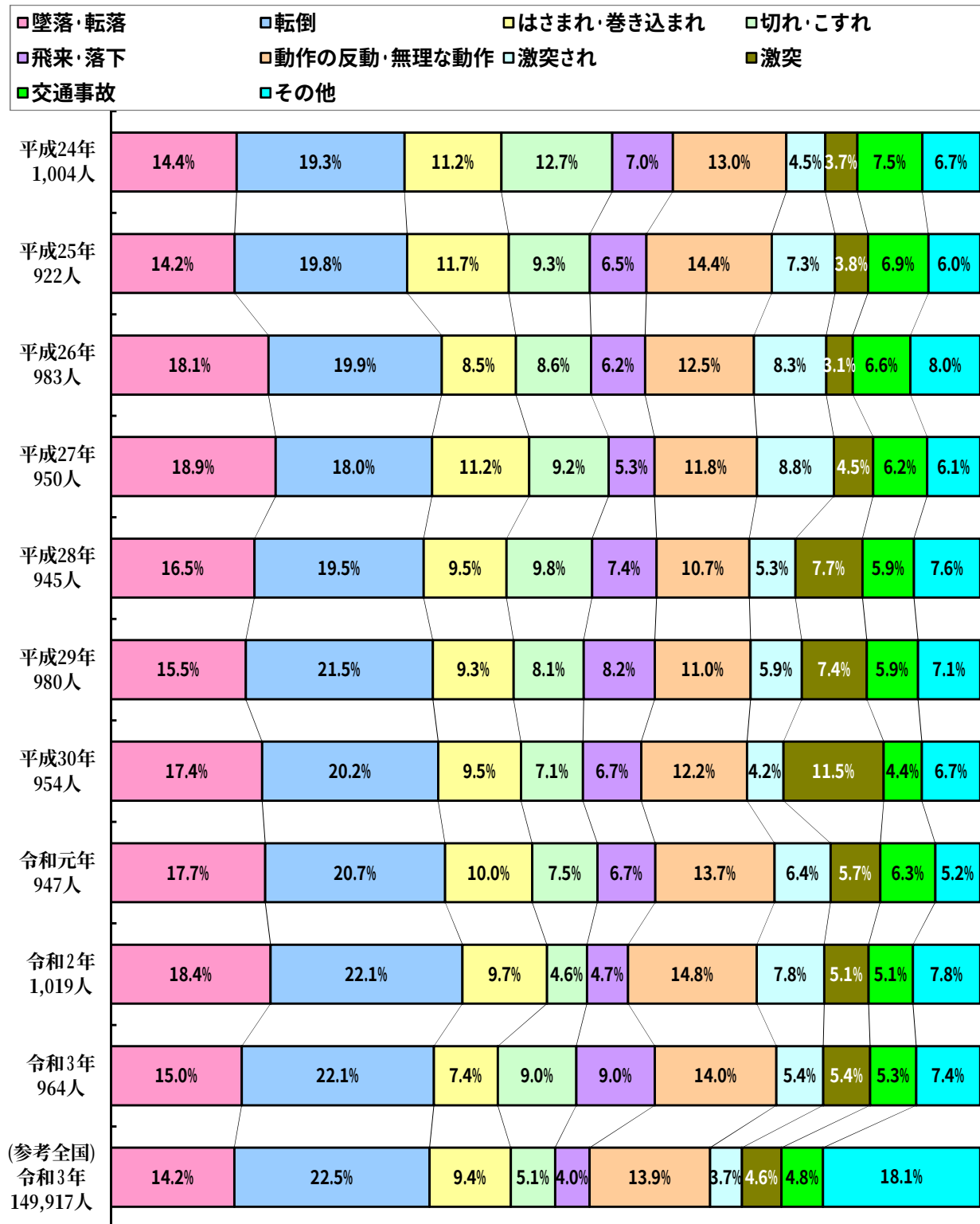
事業場規模別の労働災害発生状況をみると、規模50人未満の事業場の占める割合は54.4%となっている。

死傷者数は、高知労働局管内における労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。

4 「墜落・転落」、「転倒」による災害が多発

令和3年の労働災害（休業4日以上）の発生状況を事故の型別にみると、「転倒」による災害が最も多く（22.1%）、次いで「墜落・転落」によるもの（15.0%）、「動作の反動・無理な動作」によるもの（14.0%）、「切れ・こすれ」ならびに「飛来・落下」によるもの（9.0%）の順となっている。

事故の型別労働災害発生状況



死傷者数は、高知労働局管内における労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。

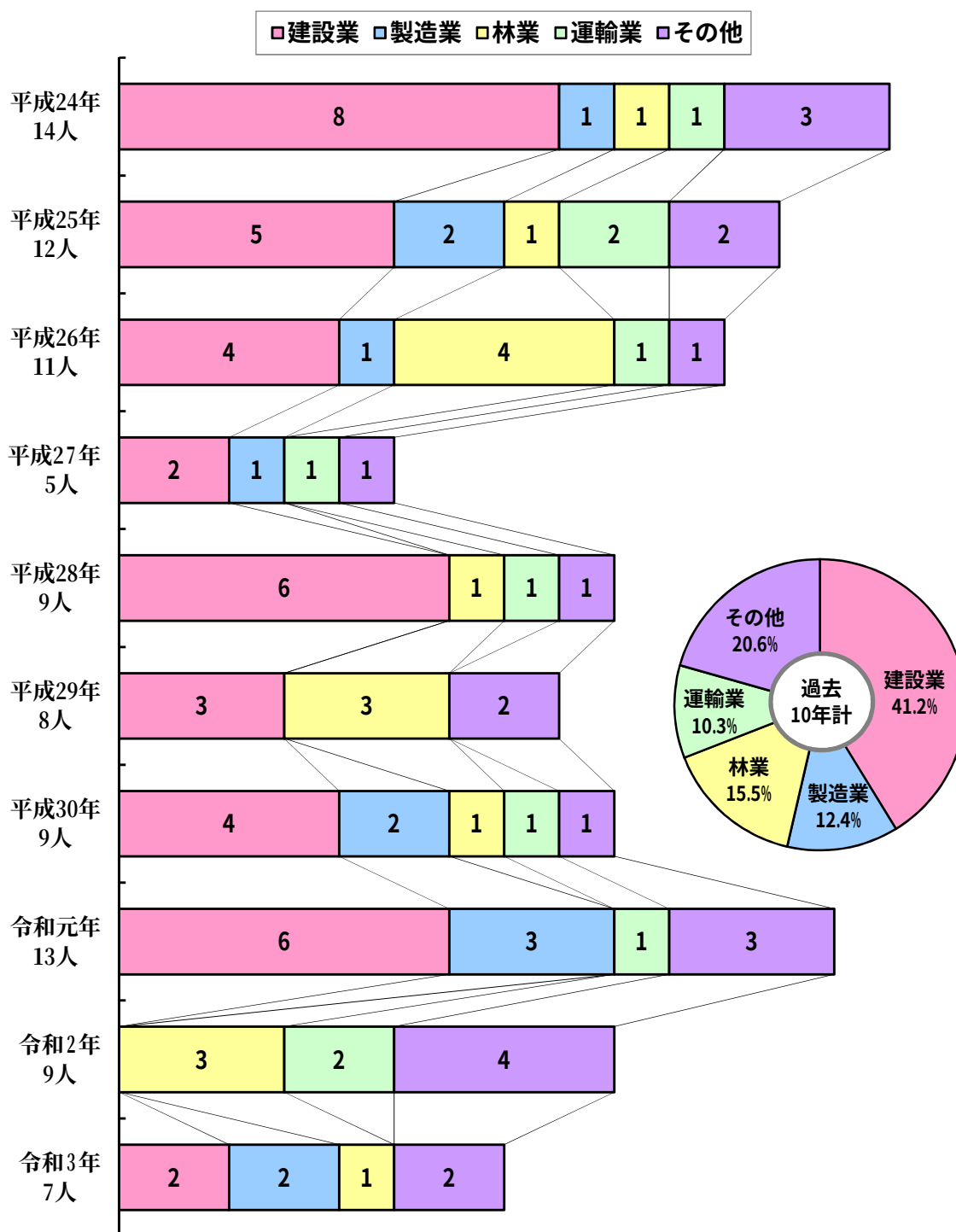
5 死亡災害は建設業・製造業で増加

令和3年の死亡者数は7人で、令和2年の9人に比べ2人減少した。

業種別では建設業と製造業が2人、林業が1人、その他の業種が2人となっている。

高知労働局管内の過去10年間の労働災害による死亡者数を業種別にみると、建設業が全産業の40%以上を占めている。

業種別死亡災害発生状況



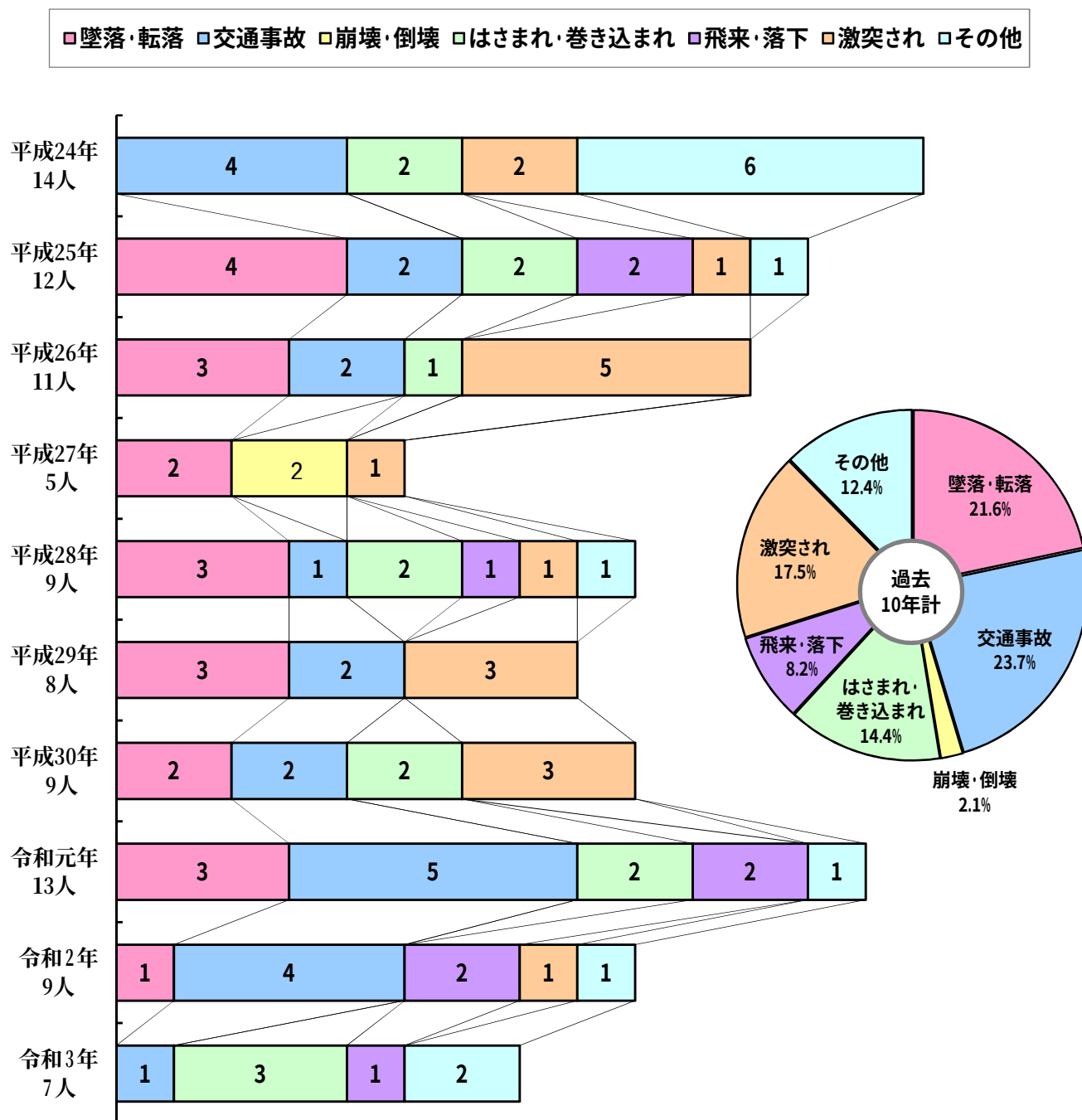
高知労働局管内における労働者死傷病報告によるもの。

6 死亡災害は「はさまれ・巻き込まれ」災害が増加

令和3年の死亡災害の発生状況を事故の型別にみると、「はさまれ・巻き込まれ」が3人、「交通事故」、「飛来・落下」、「転倒」及び「感電」がそれぞれ1人となっている。

高知労働局管内における過去10年間の死亡災害の事故の型別では、「交通事故」によるものが最も多く23.7%、次いで「墜落・転落」によるものが21.6%、「激突され」によるものが17.5%となっている。

事故の型別死亡災害発生状況



高知労働局管内における労働者死傷病報告によるもの。

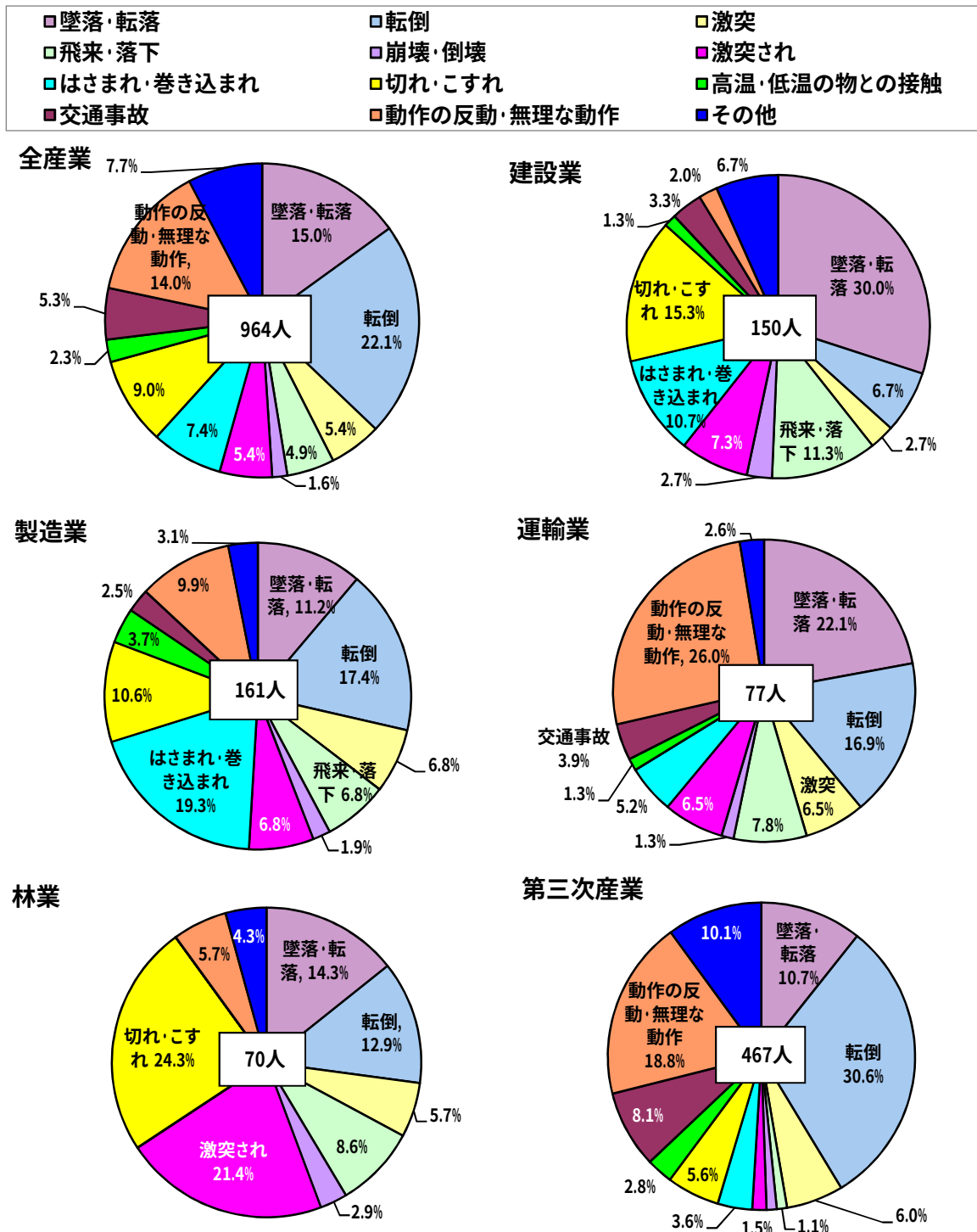
7 業種によって異なる労働災害発生の特徴

令和3年の労働災害（休業4日以上）を業種別に「事故の型」と「起因物」に分類すると、業種によって特有の災害パターンを示している。

(1) 事故の型

事故の型別にみると、製造業では「はさまれ・巻き込まれ」、建設業では「墜落・転落」、運輸業では「動作の反動・無理な動作」、林業では「切れ・こすれ」、第三次産業では「転倒」災害が多くなっている。

業種別・事故の型別労働災害発生状況



死傷者数は、高知労働局管内における労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。

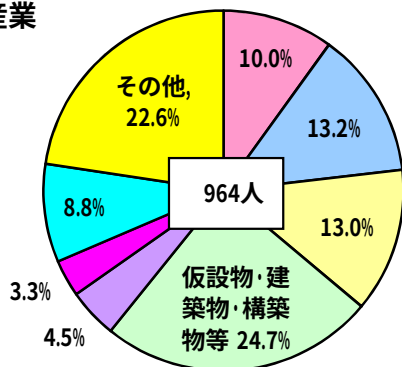
(2) 起因物

起因物別にみると、製造業で「動力機械」、建設業で「仮設物・建築物・構築物等」、運輸業では「物上げ装置・運搬機械」、林業では「環境等」、第三次産業では「仮設物・建築物・構築物等」が多くなっている。

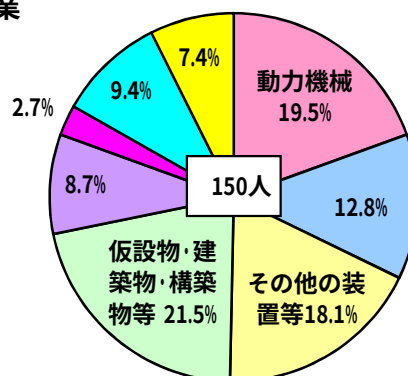
業種別・起因物別労働災害発生状況

■ 動力機械	□ 物上げ装置・運搬機械	□ その他の装置等
■ 仮設物・建築物・構築物等	■ 物質・材料	■ 荷
■ 環境等	■ その他	

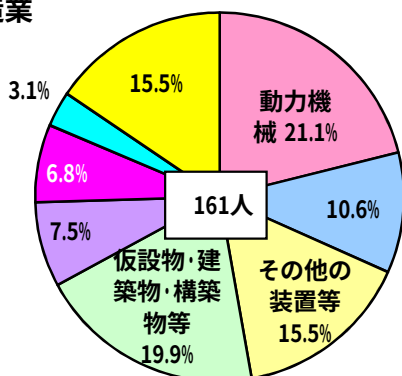
全産業



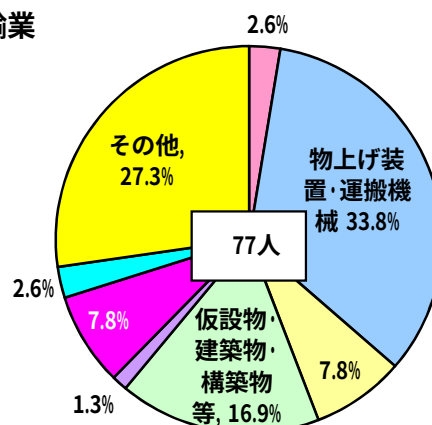
建設業



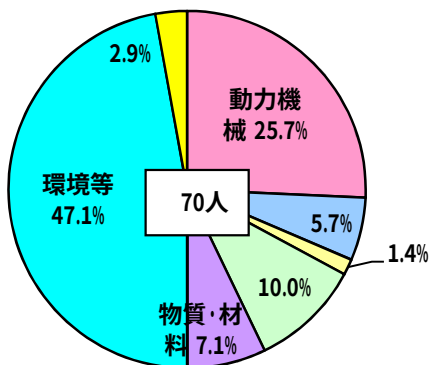
製造業



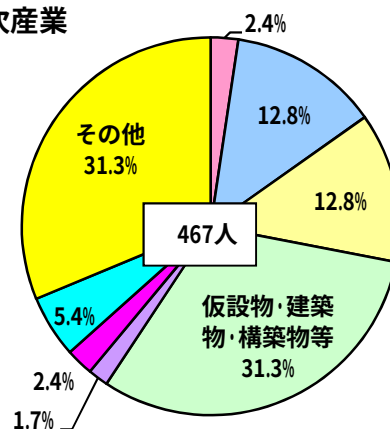
運輸業



林業



第三次産業

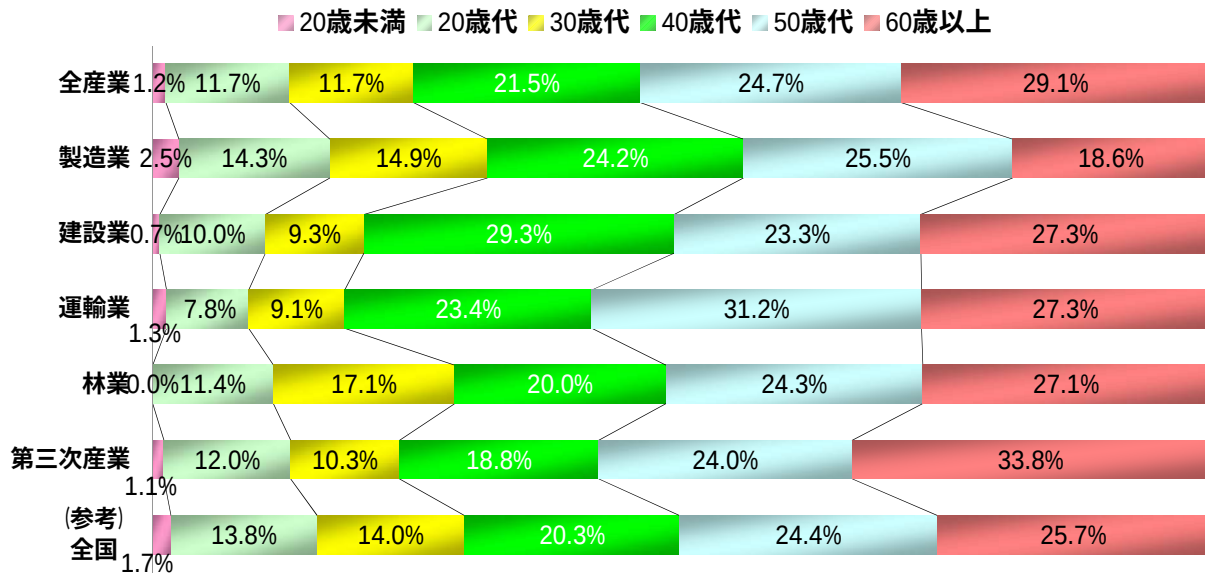


死傷者数は、高知労働局管内における労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。

8 50歳以上で高い労働災害発生率

令和3年の全産業における年齢別の労働災害発生状況をみると、50歳以上の労働者の労働災害が全体の53.8%を占めている。

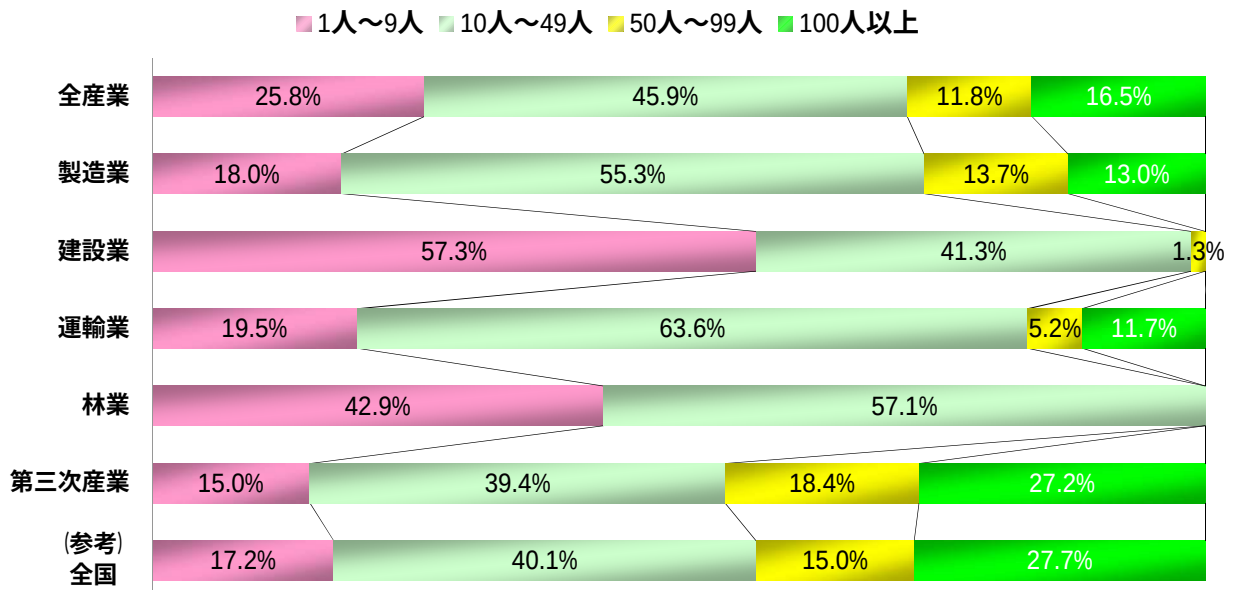
業種別・年齢別労働災害発生状況



9 中小規模事業場で高い労働災害発生率

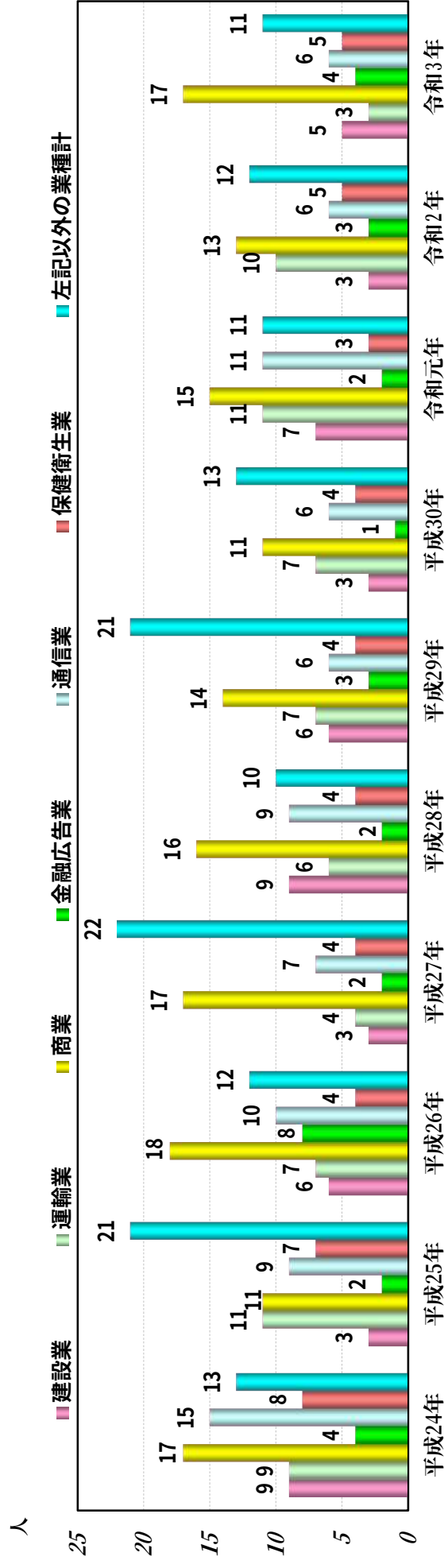
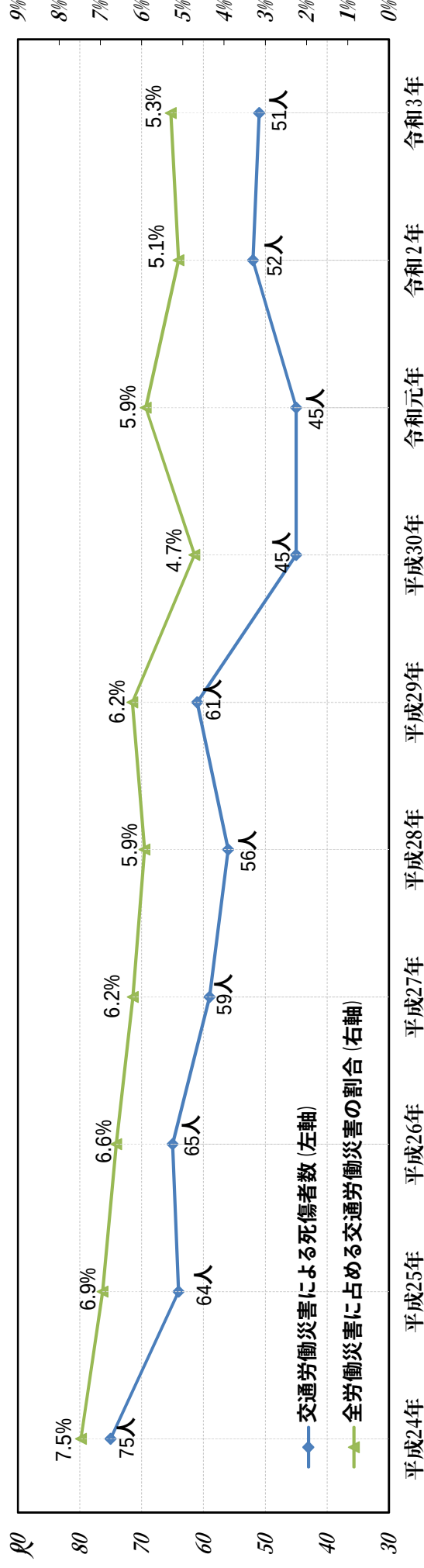
令和3年の全産業における規模別の労働災害発生状況をみると、労働者数が50人未満の事業場における労働災害が全体の71.7%を占めている。

業種別・事業場規模別労働災害発生状況



死傷者数は、高知労働局管内における労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。

10 交通労働災害の推移

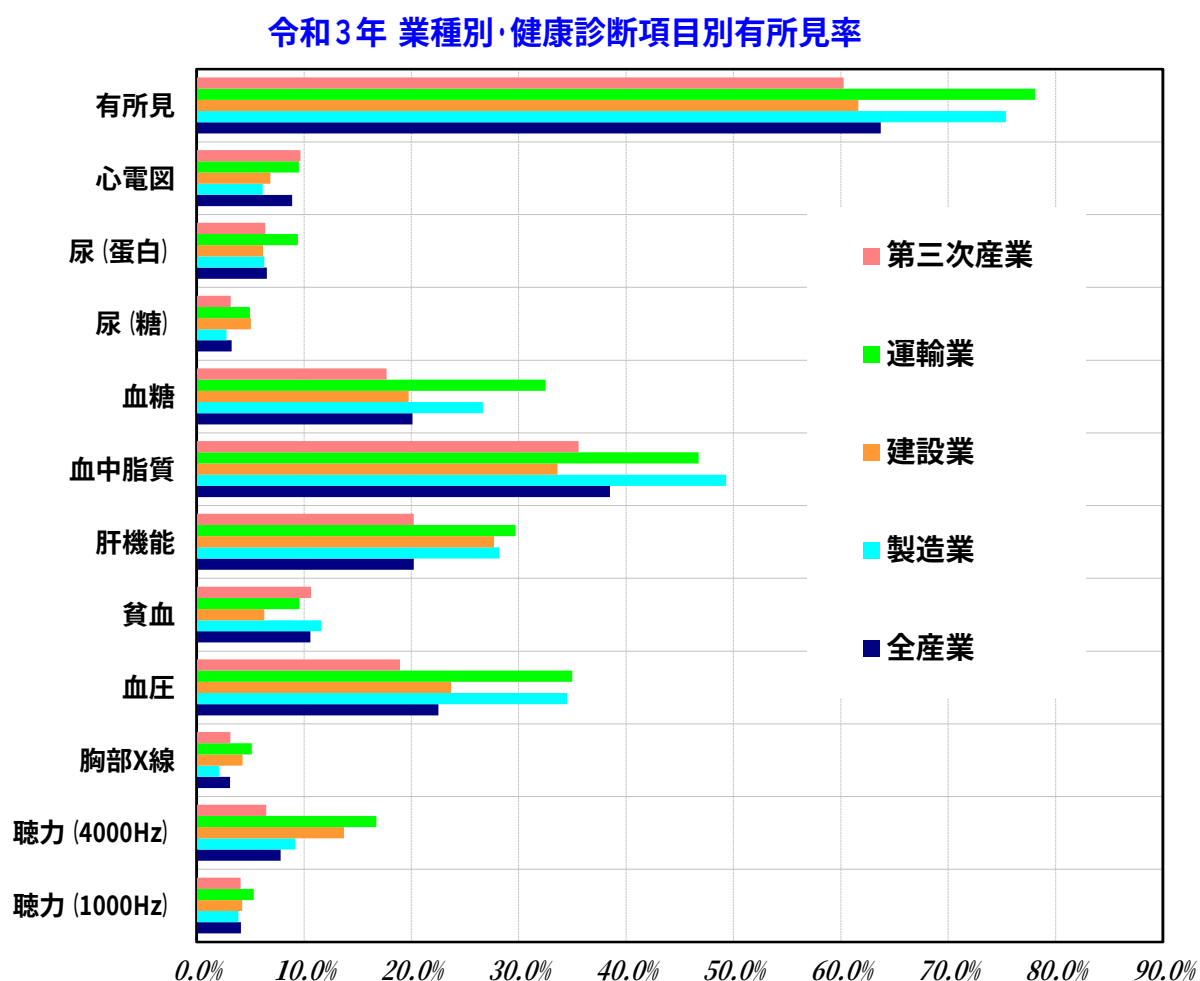
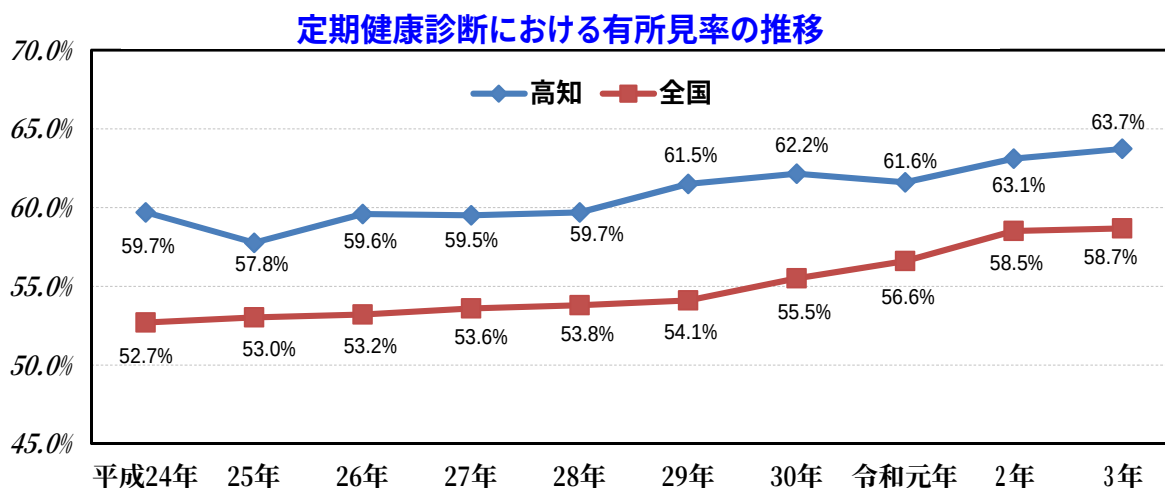


死傷者数は、労働者死傷病報告 (休業4日以上) による数で、死者数を含む。

1.1 定期健康診断の有所見率

高知県における定期健康診断の有所見率は平成19年に50%を超え、平成25年以降も増加傾向は継続しており、令和3年は63.7%となっている。

健康診断項目別にみると、血中脂質検査、血圧検査、肝機能検査等の生活習慣に関連の深い検査項目において、有所見率が高くなっている。



※1 有所見は、各健康診断項目のいずれかが有所見であった者の人数の割合。

※2 第三次産業等は、商業、金融広告、映画演劇、通信、教育研究、保健衛生、接客娯楽、清掃と畜、官公署、その他の事業を計上。

高知労働局管内における定期健康診断結果報告によるもの。

資 料 編

令和3年における労働災害発生状況(死亡災害及び休業4日以上之死傷災害) [確定]



業種	高知局(合計)			高知監督署管内			須崎監督署管内			四万十監督署管内			安芸監督署管内		
	3年	2年	増減	3年	2年	増減	3年	2年	増減	3年	2年	増減	3年	2年	増減
全産業合計	(7) 964	(9) 1019	-55 (3)	560	(4) 621	-61	(2) 147	(3) 181	-34	138	(1) 120	18	(2) 119	(1) 97	22
製造業	51	48	3	16	27	-11	12	9	3	16	8	8	7	4	3
食品製造業	1	3	-2	0	0	0	1	3	-2	0	0	0	0	0	0
繊維工業、衣服その他の繊維製品製造業	21	20	1	6	8	-2	14	11	3	0	1	-1	1	0	1
木材・木製品製造業、家具・装備品製造業	9	16	-7	7	7	0	2	9	-7	0	0	0	0	0	0
パルプ、紙、紙製品製造業	16	16	0	11	9	2	2	4	-2	1	3	-2	2	0	2
窯業・土石製造業	18	15	3	12	10	2	4	3	1	1	0	1	1	2	-1
鉄鋼業、非鉄金属製造業、金属製品製造業	(1) 12	22	-10	(1) 7	19	-12	1	2	-1	1	0	1	3	1	2
一般機械器具製造業	1	3	-2	1	3	-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気機械器具製造業	9	16	-7	7	13	-6	0	0	0	1	2	-1	1	1	0
輸送用機械器具製造業	8	15	-7	6	12	-6	0	0	0	1	2	-1	1	1	0
造船業	(1) 23	18	5	(1) 12	16	-4	1	1	0	8	1	7	2	0	2
上記以外の製造業	(2) 161	177	-16	(2) 79	112	-33	37	42	-5	28	15	13	17	8	9
小計	1	3	-2	1	0	1	0	2	-2	0	1	-1	0	0	0
建設業	(2) 68	81	-13	22	22	0	(1) 22	26	-4	12	18	-6	(1) 12	15	-3
土木事業	66	70	-4	36	39	-3	8	16	-8	14	6	8	8	9	-1
建築工事業	13	14	-1	5	9	-4	4	4	0	3	1	2	1	0	1
鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	15	23	-8	9	10	-1	2	7	-5	1	2	-1	3	4	-1
木造家屋建築工事業	38	33	5	22	20	2	2	5	-3	10	3	7	4	5	-1
上記以外の建築工事業	16	13	3	11	4	7	3	2	1	1	7	-6	1	0	1
その他の建設業	(2) 150	164	-14	69	65	4	(1) 33	44	-11	27	31	-4	(1) 21	24	-3
小計	74	(2) 96	-22	59	(1) 77	-18	5	9	-4	3	4	-1	7	(1) 6	1
運輸業	70	(2) 84	-14	55	(1) 68	-13	5	8	-3	3	4	-1	7	(1) 4	3
道路貨物運送業	3	1	2	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陸上貨物取扱業	0	1	-1	0	0	0	0	1	-1	0	0	0	0	0	0
港湾運送業	77	(2) 98	-21	62	(1) 78	-16	5	10	-5	3	4	-1	7	(1) 6	1
小計	(1) 50	(2) 59	-9	(1) 13	(1) 16	-3	15	(1) 20	-5	15	17	-2	7	6	1
木材伐出業	20	(1) 20	0	6	12	-6	7	1	6	5	(1) 6	-1	2	1	1
その他の林業	(1) 70	(3) 79	-9	(1) 19	(1) 28	-9	22	(1) 21	1	20	(1) 23	-3	9	7	2
小計	(1) 16	(1) 14	2	0	0	0	0	(1) 1	-1	11	6	5	(1) 5	7	-2
水産業	127	(1) 144	-17	91	(1) 95	-4	7	20	-13	14	13	1	15	16	-1
商業	7	(1) 7	0	6	4	2	0	(1) 2	-2	1	0	1	0	1	-1
金融広告業	153	(1) 156	-3	96	(1) 110	-14	24	20	4	12	14	-2	21	12	9
保健衛生業	60	51	9	39	39	0	5	5	0	5	3	2	11	4	7
接客娯楽業	45	46	-1	33	34	-1	3	4	-1	7	5	2	2	3	-1
清掃業・と畜業	22	21	1	20	20	0	0	0	0	2	0	2	0	1	-1
ビルメンテナンス業	75	57	18	57	44	13	1	6	-5	9	3	6	8	4	4
上記以外の事業	467	(3) 461	6	322	(2) 326	-4	40	(1) 57	-17	48	38	10	57	40	17
小計	(1) 22	23	-1	8	12	-4	(1) 10	4	6	1	2	-1	3	5	-2
その他															

(注) (1) 死傷者数は労働者死傷病報告による数で死亡者を含む。(2) () 内の数字は死亡者数で速報による。(3) 「上記以外の製造業」には、印刷・製本業、化学工業、電気・ガス・水道業、その他の製造業を計上
(4) 「上記以外の事業」には、映画・演劇業、通信業、通信用業、教育・研究業、官公署、派遣業、警備業、情報処理サービス業、その他を計上 (5) 「その他」には、農業、畜産業を計上

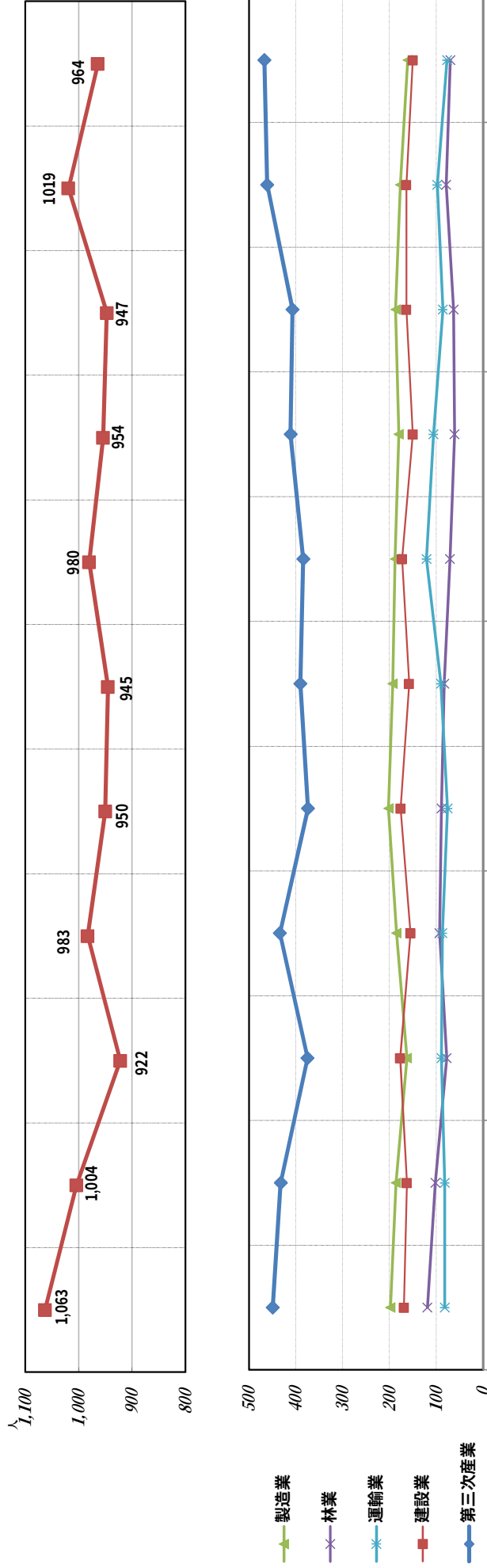
業種別労働災害(休業4日以上)死傷者数の推移

高知労働局

業種	年別(平成)		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
	全産業合計		(14) 1,004	(12) 922	(11) 983	(5) 950	(9) 945	(8) 980	(9) 954	(13) 947	(9) 1,019	(7) 964
製 造 業	食品製造業		47	42	34	51	49	45	52	(1) 42	48	51
	繊維工業、衣服その他の繊維製品製造業		2	3	5	3	0	2	4	(1) 6	3	1
	木材・木製品製造業、家具、装備品製造業		23	(1) 23	(1) 21	29	33	32	20	(1) 21	20	21
	パルプ、紙、紙製品製造業		12	10	15	12	28	17	14	(1) 5	16	9
	窯業土石製造業		11	(1) 11	7	(1) 15	12	15	(2) 13	(1) 12	16	16
	鉄鋼業、非鉄金属製造業、金属製品製造業		31	25	37	23	18	30	25	(1) 38	15	18
	一般機械器具製造業		25	18	18	24	18	17	18	(1) 14	22	(1) 12
	電気機械器具製造業		6	0	1	4	6	2	1	(1) 0	3	1
	輸送用機械器具製造業		11	9	18	16	14	12	18	(1) 16	16	9
	造船業		11	7	17	13	10	11	14	(1) 14	15	8
建 設 業	上記以外の製造業		(1) 18	22	29	25	15	16	15	(1) 33	18	(1) 23
	小 計		(1) 186	(2) 163	(1) 185	(1) 202	193	188	(2) 180	(3) 187	177	(2) 161
	鉱 業		1	0	1	1	1	2	1	(1) 3	3	1
	土木工事業		(6) 72	(4) 82	(2) 73	(2) 79	(4) 69	(1) 73	(1) 62	(3) 71	81	(2) 68
	建築工事業		(1) 71	(1) 72	(2) 61	77	(2) 71	(2) 84	(2) 70	(2) 77	70	66
	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業		19	14	(2) 16	9	(1) 19	(1) 25	18	(1) 14	14	13
	木造家屋建築工事業		27	26	22	26	(1) 23	31	20	(1) 30	23	15
	上記以外の建築工事業		(1) 25	(1) 32	23	42	29	(1) 28	(2) 32	(1) 33	33	38
	その他の建設業		(1) 20	23	21	20	18	16	(1) 18	(1) 16	13	16
	小 計		(8) 163	(5) 177	(4) 155	(2) 176	(6) 158	(3) 173	(4) 150	(6) 164	164	(2) 150
運 輸 業	運輸交通業		(1) 82	(2) 85	(1) 85	(1) 74	(1) 86	118	(1) 104	(1) 83	(2) 96	74
	道路貨物運送業		(1) 66	(2) 78	76	(1) 64	72	98	(1) 85	(1) 73	(2) 84	70
	陸上貨物取扱業		0	3	1	0	4	3	0	(1) 2	1	3
	港湾運送業		0	1	1	2	0	0	2	(1) 1	1	0
	小 計		(1) 82	(2) 89	(1) 87	(1) 76	(1) 90	121	(1) 106	(1) 86	(2) 98	77
	木材伐出業		(1) 77	(1) 54	(4) 64	66	69	(2) 56	45	(2) 52	(2) 59	(1) 50
	その他の林業		25	24	29	23	(1) 14	(1) 15	(1) 16	(1) 11	(1) 20	20
	小 計		(1) 102	(1) 78	(4) 93	89	(1) 83	(3) 71	(1) 61	(3) 63	(3) 79	(1) 70
	水 産 業		(1) 19	(1) 28	14	11	12	28	26	(1) 16	(1) 14	(1) 16
	商業		130	104	(1) 121	110	(1) 117	120	112	(1) 120	(1) 144	127
第 三 次 産 業	金融広告業		9	6	16	6	7	9	9	(1) 5	(1) 7	7
	保健衛生業		113	(1) 94	107	91	106	84	123	(1) 115	(1) 156	153
	接客娯楽業		62	66	69	78	61	61	56	(1) 65	51	60
	清掃業・と畜業		34	29	46	32	26	(2) 35	45	(1) 33	46	45
	ビルメンテナンス業		11	8	16	17	11	12	20	(1) 15	21	22
	上記以外の事業		(2) 84	76	75	57	73	75	(1) 66	(1) 69	57	75
	小 計		(2) 432	(1) 375	(1) 434	374	(1) 390	(2) 384	(1) 411	(3) 407	(3) 461	467
	その他		19	12	14	(1) 21	18	13	19	(1) 21	23	(1) 22
	1 () 内の数字は死亡者数。 2 林業の死傷者数に国有林野事業の死傷者数は含まない。											
	3 第三次産業は商業、金融・広告業、映画・演劇業、通信業、教育・研究業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、官公署、その他の事業を計上。											

年別・業種別労働災害（休業4日以上）発生状況

高知労働局



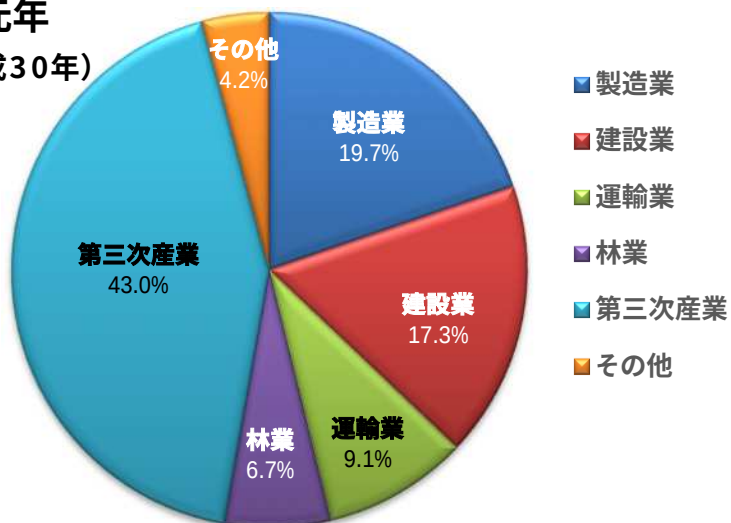
業種	年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
全産業	(6)	1,063	1,004	922	983	950	945	980	954	947	1,019	964
建設業	(3)	169	163	177	155	176	158	173	150	164	164	150
製造業	(0)	198	186	163	185	202	193	188	180	187	177	161
林業	(1)	119	102	78	93	89	83	71	61	63	79	70
運輸業	(1)	82	82	89	87	76	90	121	106	86	98	77
第三次産業	(1)	449	432	375	434	374	390	384	411	407	461	467
その他の業種	(0)	46	39	40	29	33	31	43	46	40	40	39
災害防止期間		第11次労働災害防止計画期間						第12次労働災害防止計画期間				
								第13次労働災害防止計画期間				

〔注〕 1 () 内の数値は死亡者数で内数。
2 林業の死傷者数には国有林野事業を含む。
3 その他の業種には鉱業、水産業を含む。

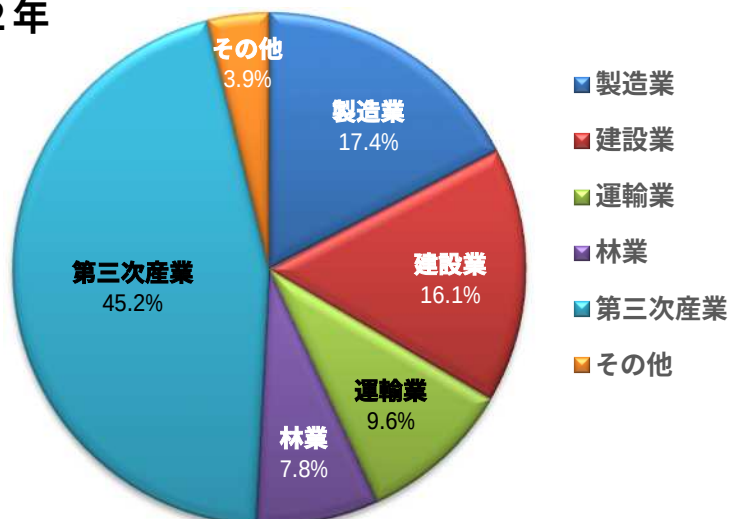
令和元年(平成31年)～令和3年 業種別労働災害(休業4日以上)発生状況
高知労働局

令和元年

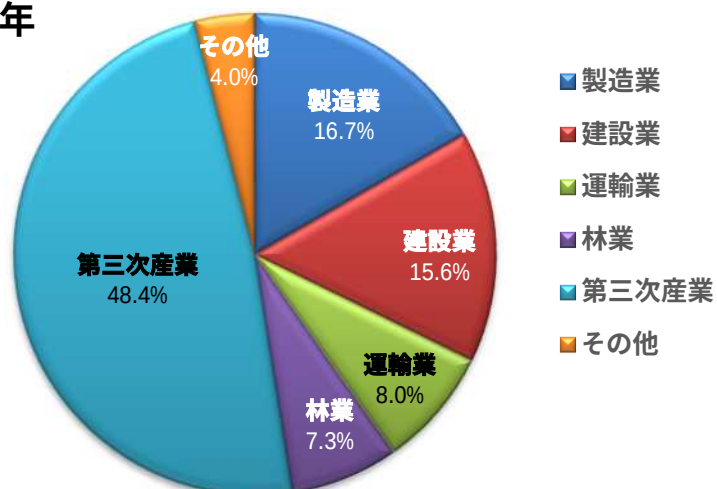
(平成30年)



令和2年



令和3年

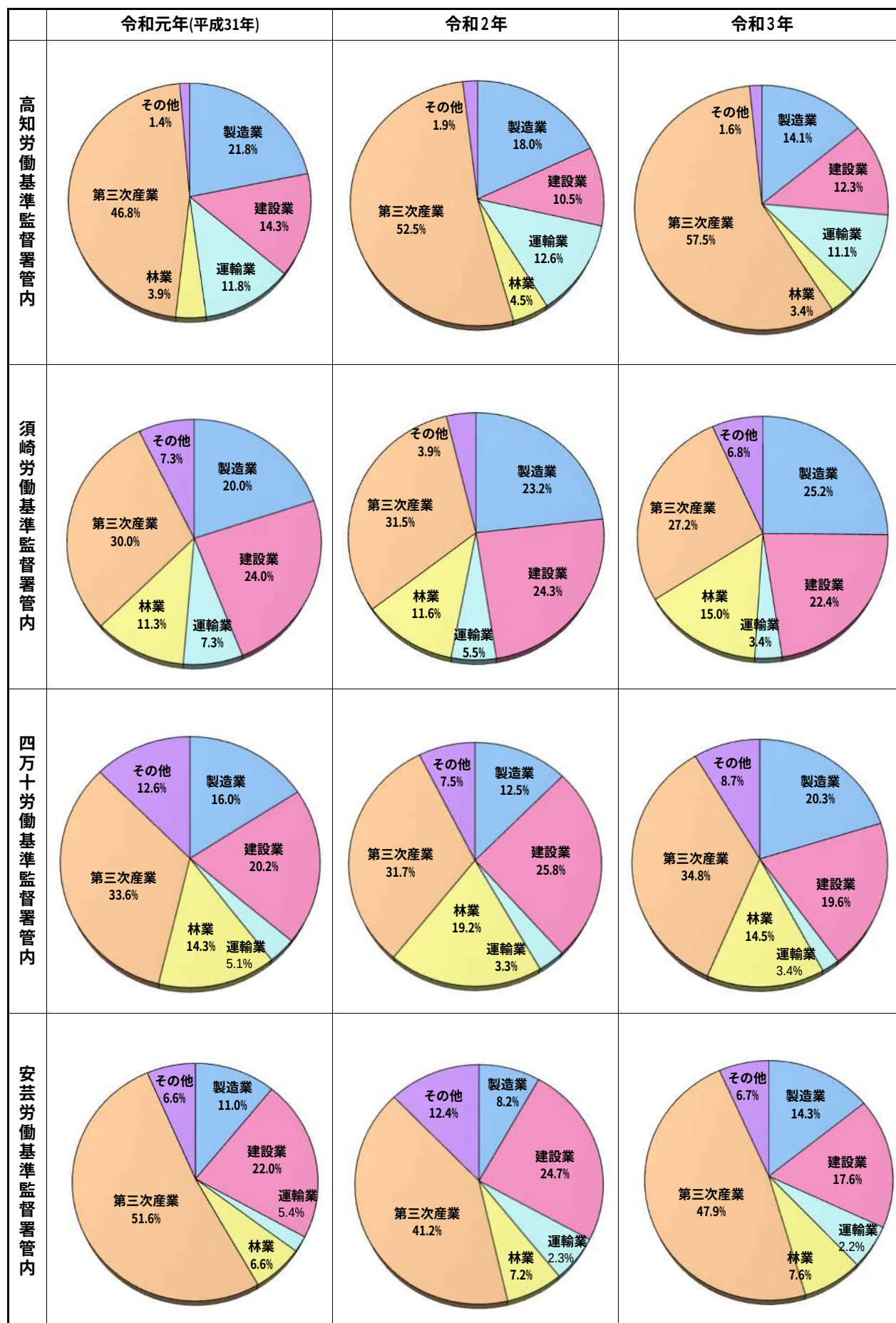


1 死傷者数は、高知労働局管内における労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。

2 第三次産業には、商業・金融・広告業、映画・演劇業、通信業、教育・研究業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、官公署、その他の事業を計上

3 その他には鉱業、農業、畜産・水産業を計上。

令和元年(平成31年)～令和3年 監督署別、業種別労働災害(休業4日以上)発生状況



1 死傷者数は、高知労働局管内における労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。

2 第三次産業には、商業・金融・広告業、映画・演劇業、通信業、教育・研究業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、官公署、その他の事業を計上

3 その他には鉱業、農業、畜産・水産業を計上。

令和3年死亡災害発生状況

(確定)



高知労働局

業種別発生状況（死亡者数累計及び前年同期比較）

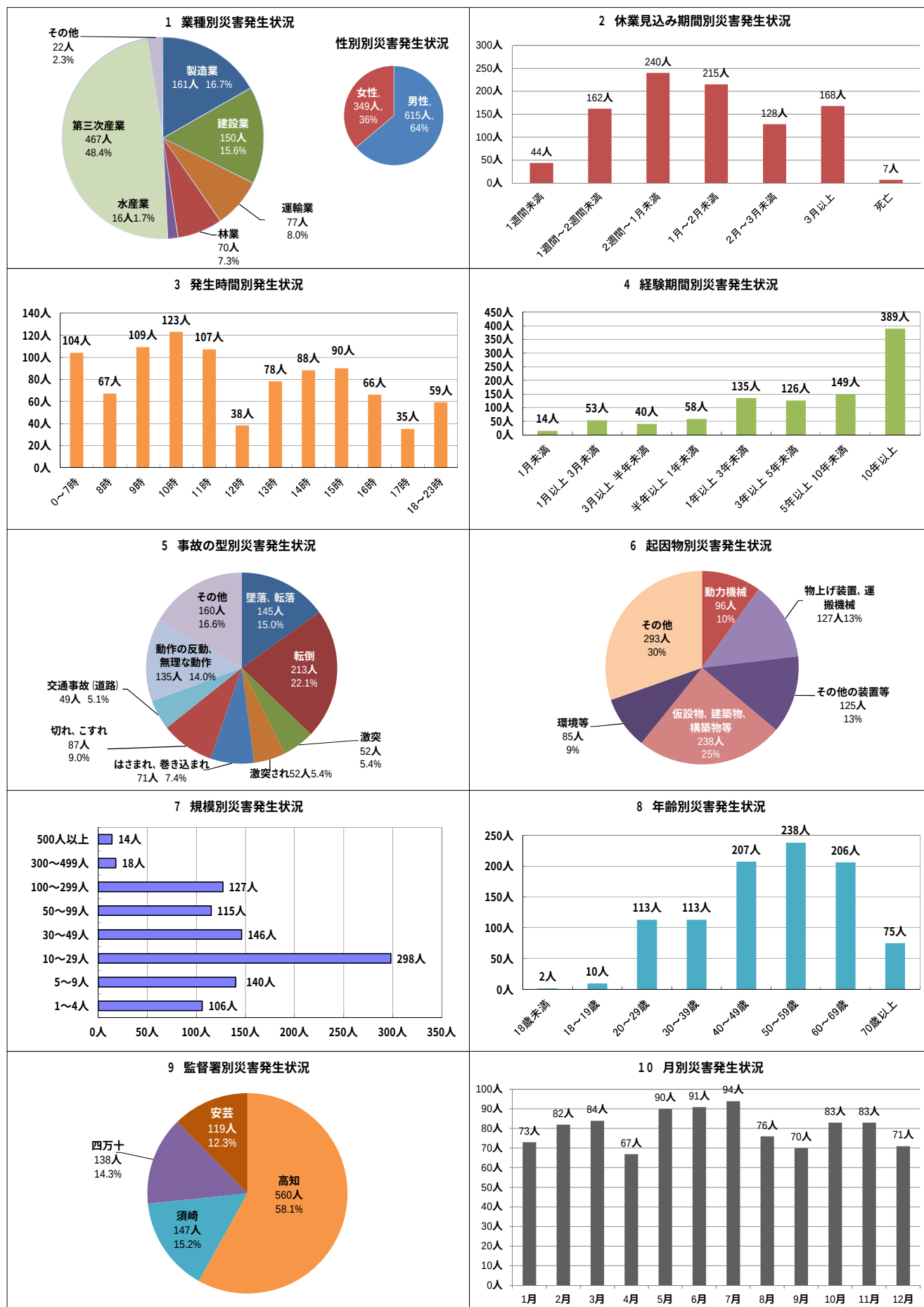
	製造業	鉱業	建設業	運輸業	林業	水産業	第3次産業	その他	合計
令和3年	2	0	2	0	1	1	0	1	7
令和2年	0	0	0	2	3	1	3	0	9
増減	+2	±0	+2	-2	-2	±0	-3	+1	-2

番号	署別	発生日 (時刻)	業種	年齢 (性別)	事故の型 (起因物)	災害のあらまし
1	安芸	3.1.11 (14:20)	建設業 (土木工事業)	45歳 男	転倒 (解体用機械)	解体用機械を運転して、地山（岩）のはつり作業を行っていたところ、当該機械が転倒しヘッドガードと地面の間にはさまれた。
2	須崎	3.2.9 (13:30)	畜産・水産業 (畜産業)	44歳 男	感電 (その他の電気設備)	水漏れしていた高圧洗浄機の修理をしていた際、漏電により感電した。
3	高知	3.3.30 (23:50)	製造業 (一般機械器具製造業)	56歳 男	はさまれ・巻き込まれ (産業用ロボット)	切削・研磨作業を行う旋盤と、加工する部品の供給を行う産業用ロボットとの間で挟まれた。
4	須崎	3.5.6 (8:55)	建設業 (土木工事業)	47歳 男	はさまれ・巻き込まれ (移動式クレーン)	積載形トラッククレーンから荷を降したところでトラックが逸走を始めたため、停車させようと追いかけたが、トラック右側のアウトリガーと道路脇の門扉の支柱との間に挟まれた。
5	高知	3.7.19 (14:15) 3.7.26 死亡	林業 (木材伐出業)	31歳 男	飛来・落下 (立木等)	スイングヤーダを使用し、伐倒木を地引集材していた際、枯木が当該伐倒木とともに引きずられ、立木2本の根元に引っ掛かった状態となったが、スイングヤーダのウインチ操作を続けたため、枯木が外れて飛来した。
6	高知	3.7.24 (15:00)	製造業 (自動車整備業)	30歳 男	はさまれ・巻き込まれ (トラック)	坂道の途中で故障したダンプトラックの車体下で修理作業を行っていたところ、無人のダンプトラックが動き出して挽かれた。
7	安芸	3.11.3 (5:50)	畜産・水産業 (水産業)	58歳 男	交通事故（その他） (その他の乗物)	沖合にて被災者が乗船中のサンゴ漁船とセメント運搬中の貨物船が衝突し、転覆した船内に取り残された。

注：調査中のもの等を含む。

令和3年 全産業における労働災害発生状況

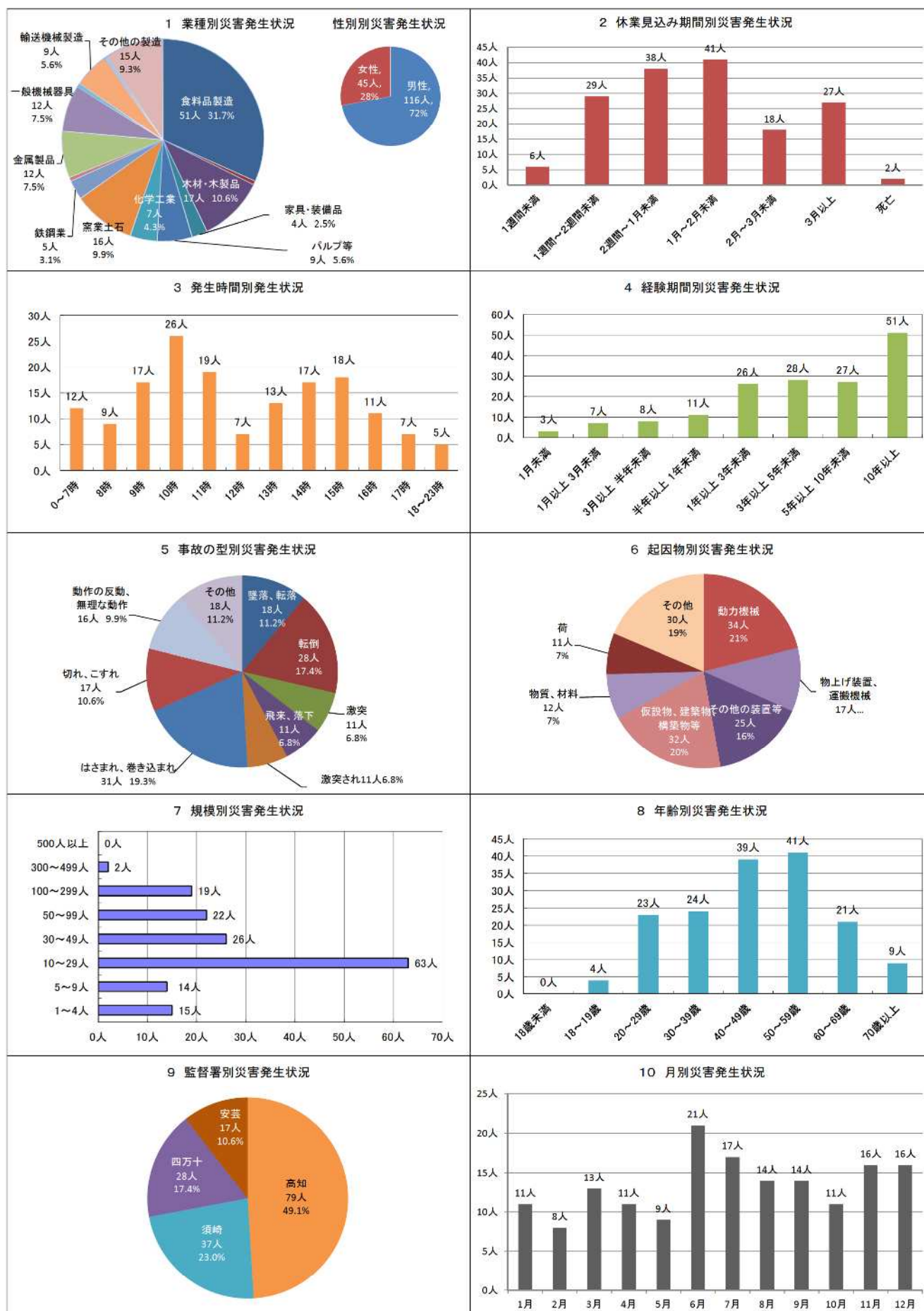
(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの964件についての統計)

令和3年 製造業における労働災害発生状況

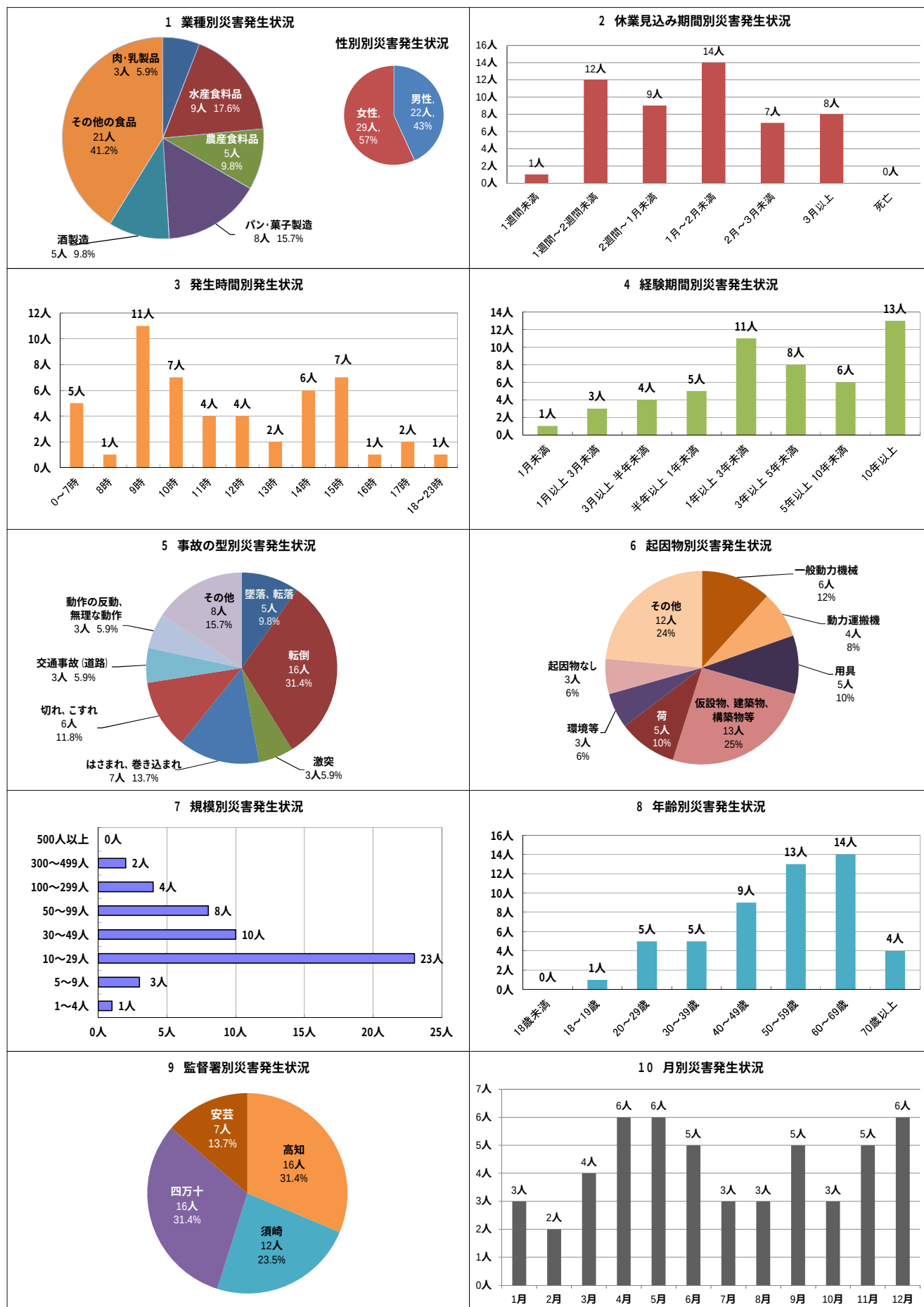
(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの161件についての統計)

令和3年 食料品製造における労働災害発生状況

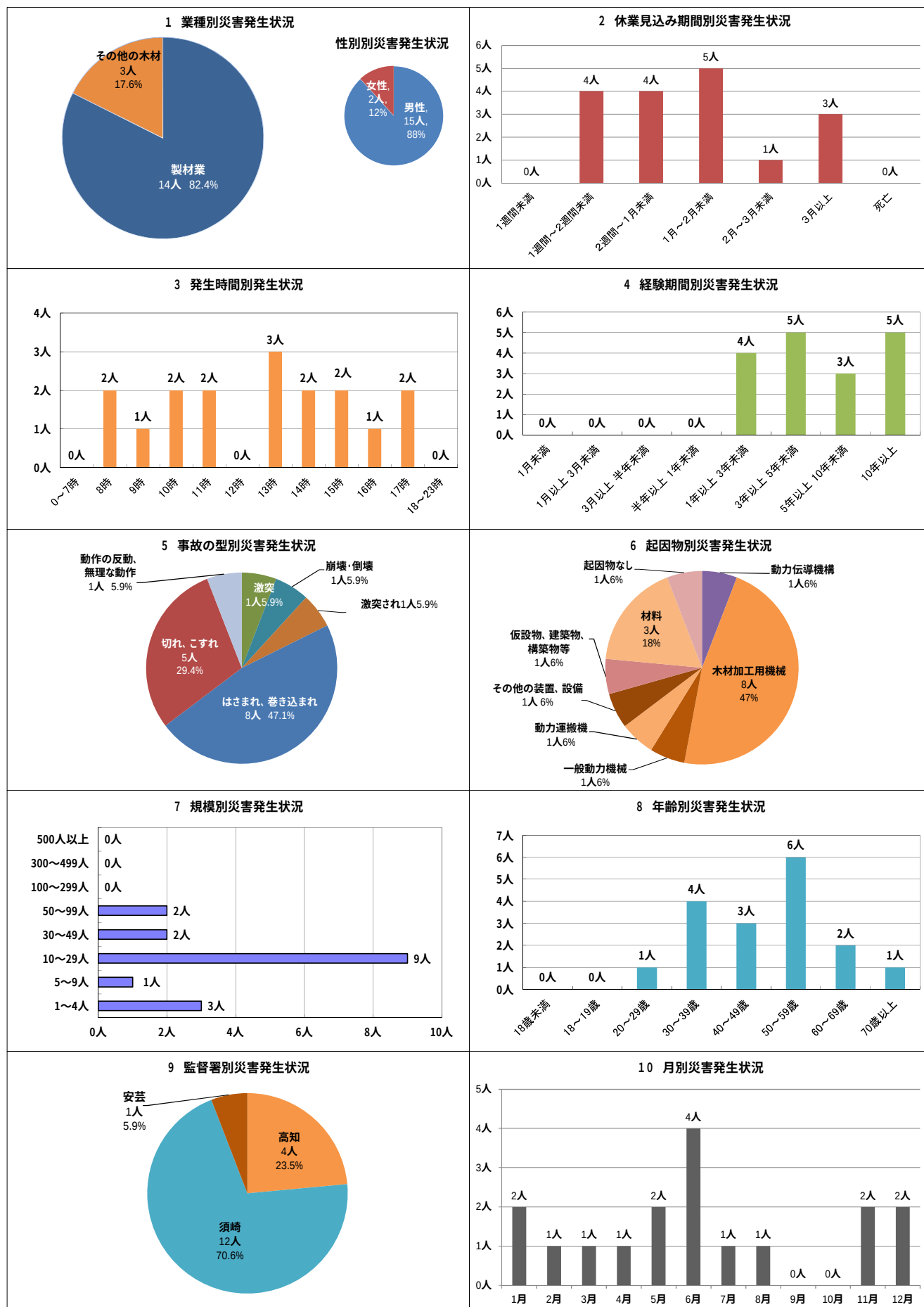
(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの51件についての統計)

令和3年 木材・木製品における労働災害発生状況

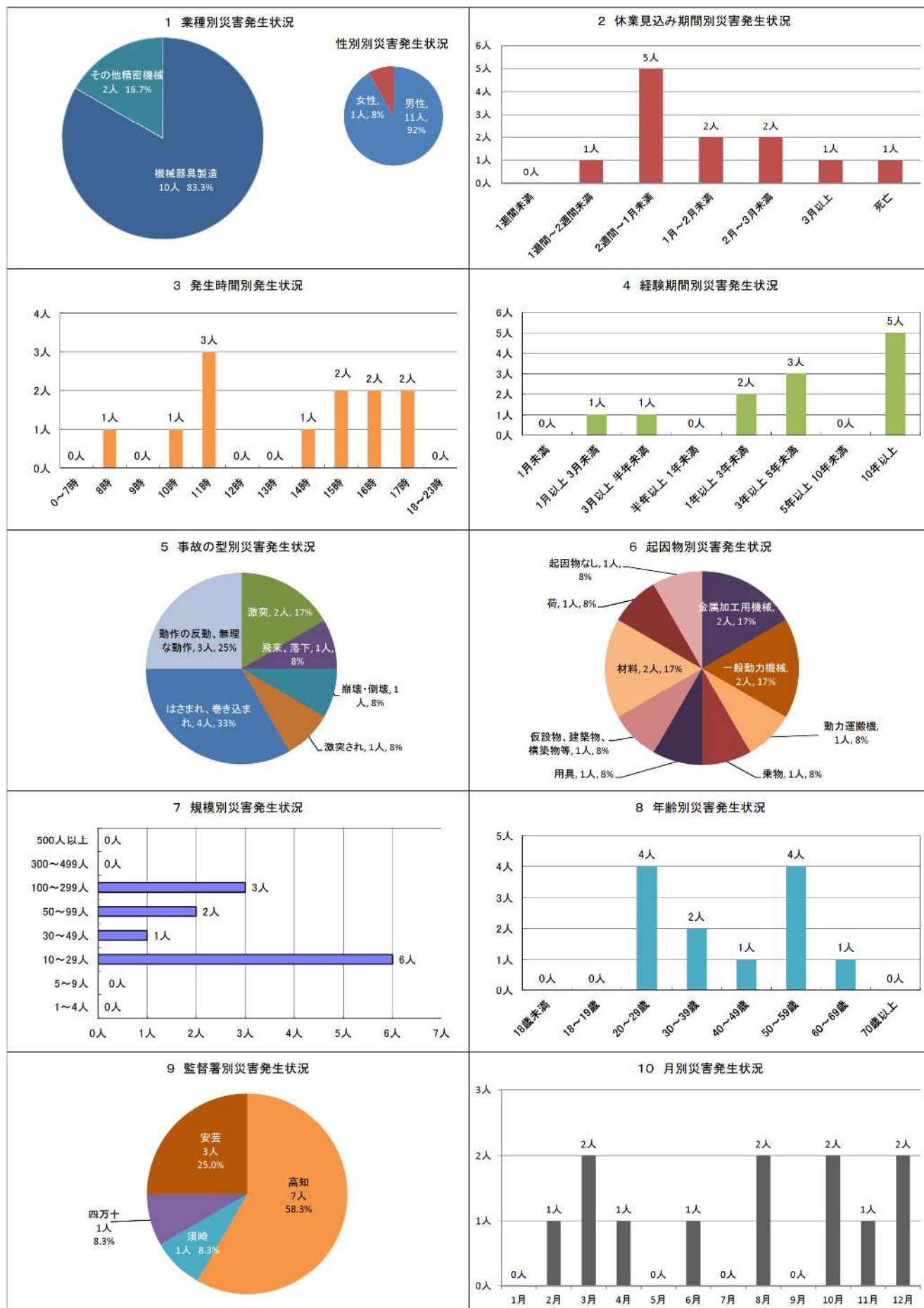
(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの17件についての統計)

令和3年 一般機械器具における労働災害発生状況

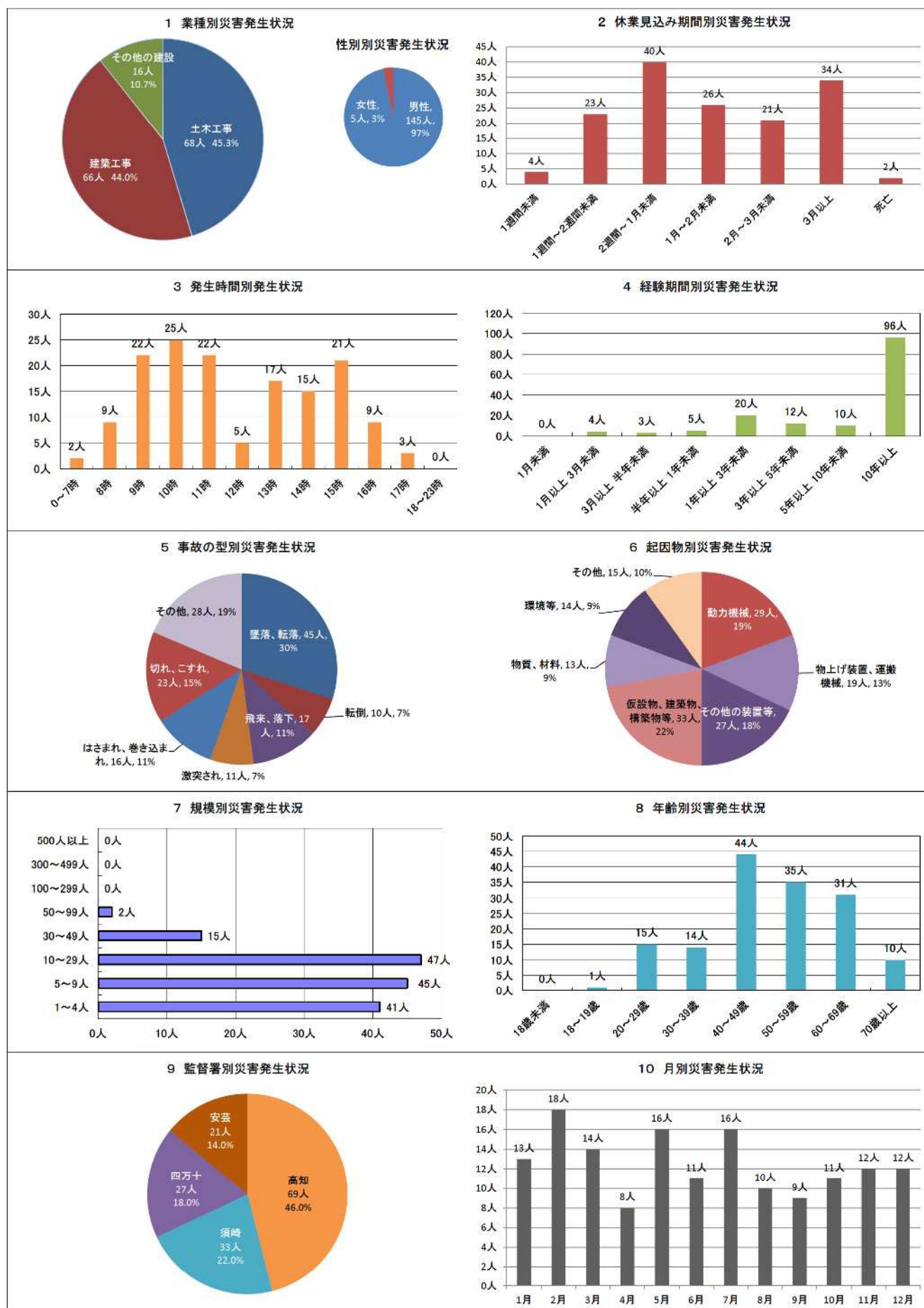
(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの12件についての統計)

令和3年 建設業における労働災害発生状況

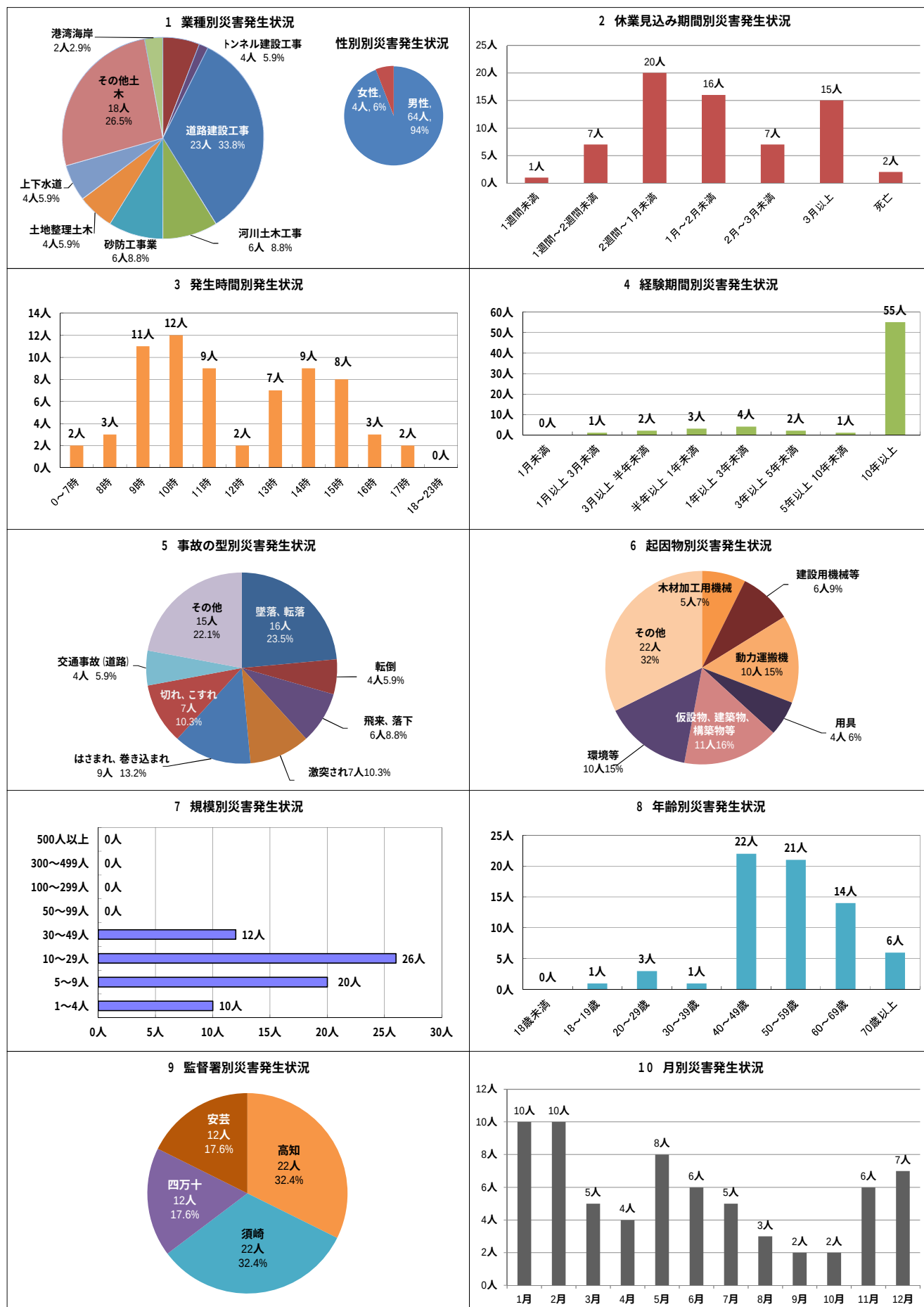
(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの150件についての統計)

令和3年 土木工事における労働災害発生状況

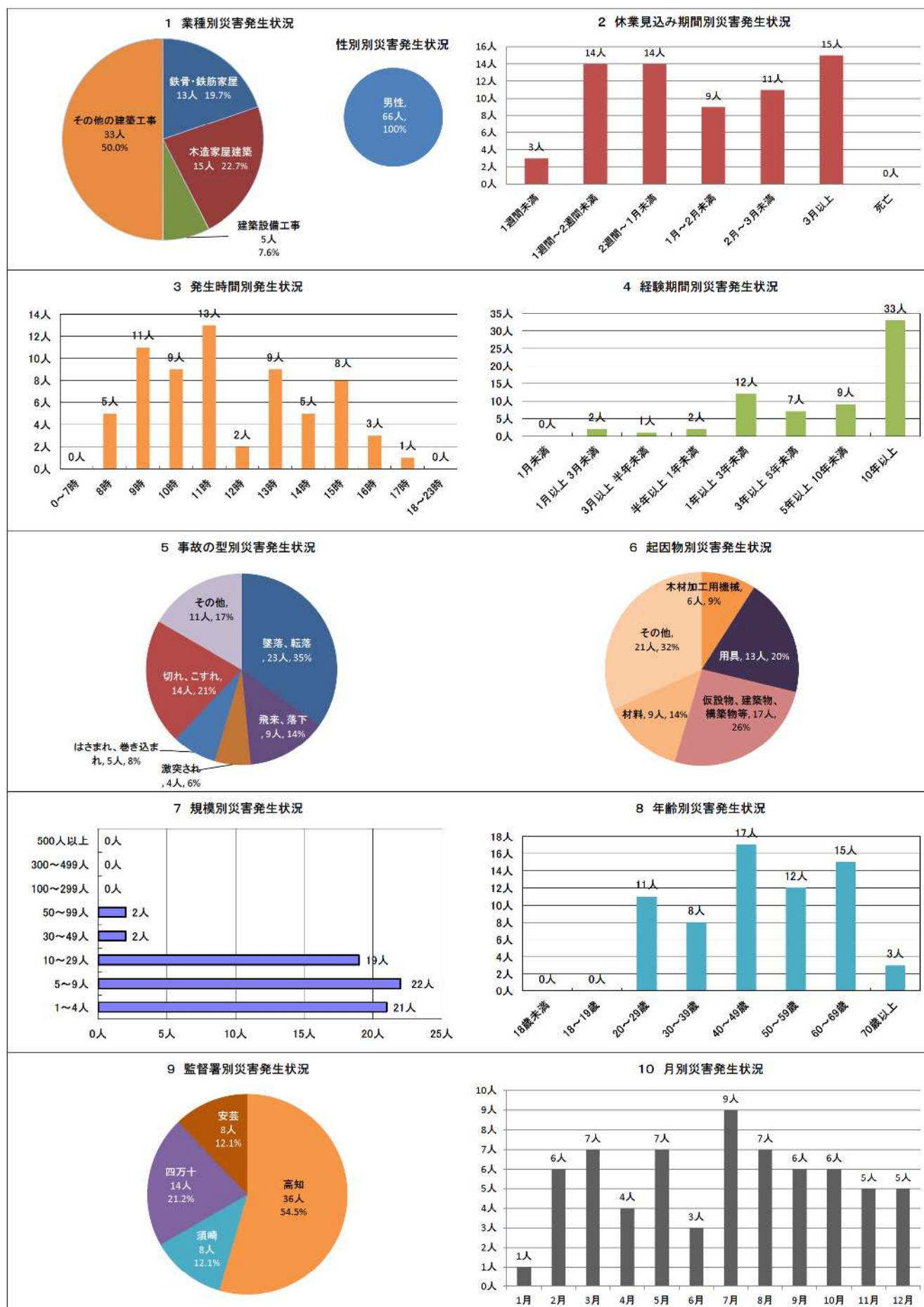
(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの68件についての統計)

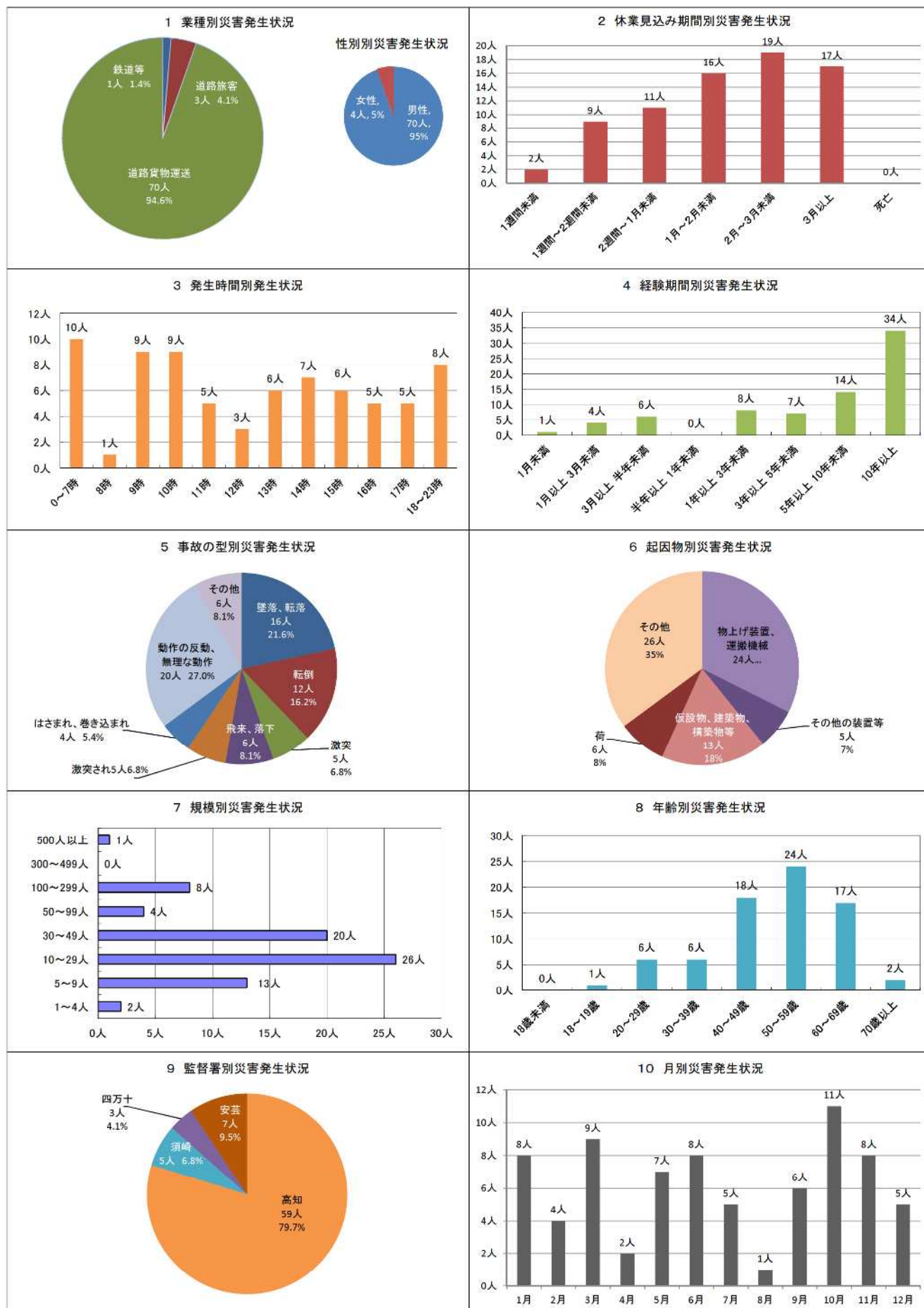
令和3年 建築工事における労働災害発生状況

(確定)



令和3年 運輸交通業における労働災害発生状況

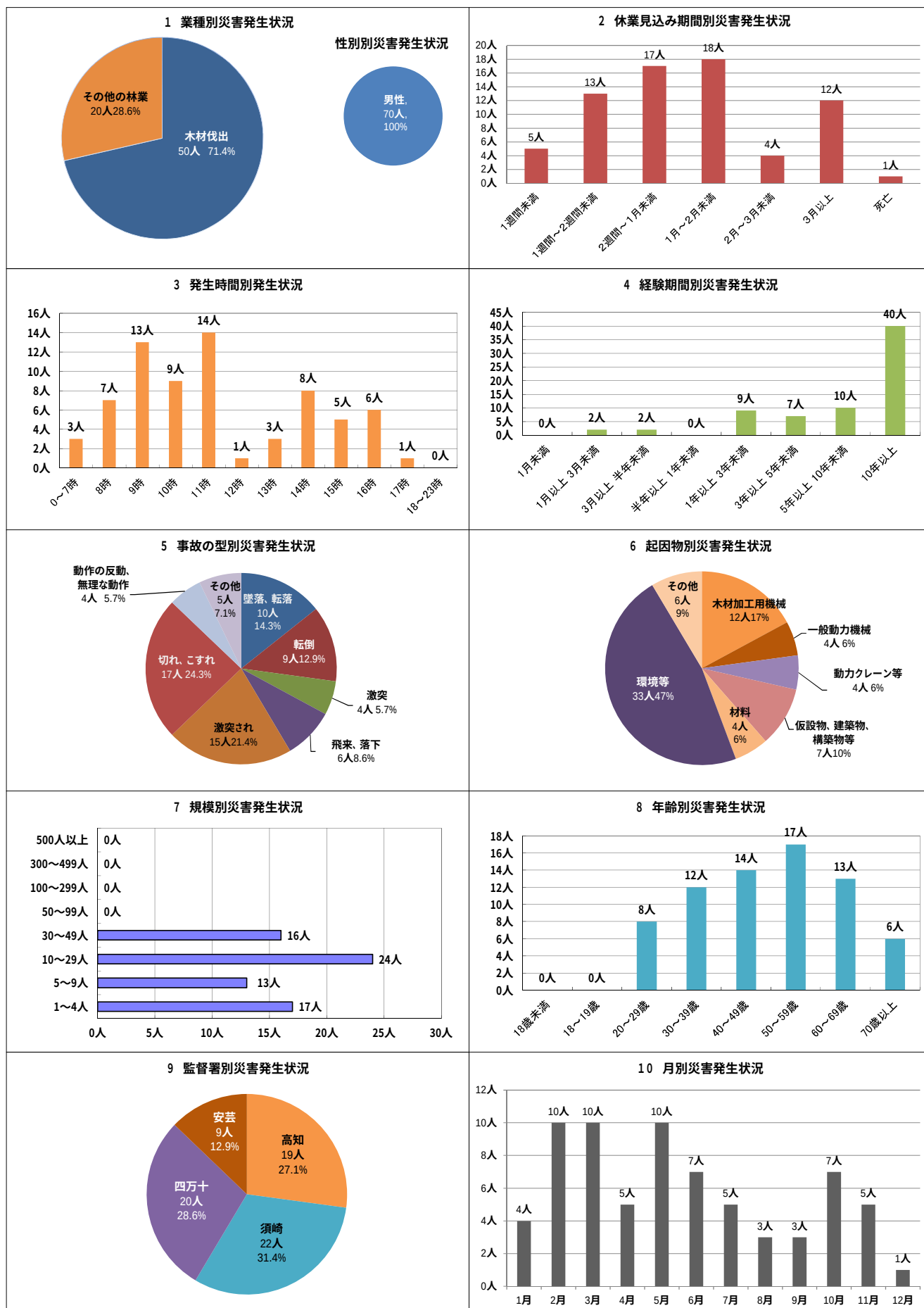
(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの74件についての統計)

令和3年 林業における労働災害発生状況

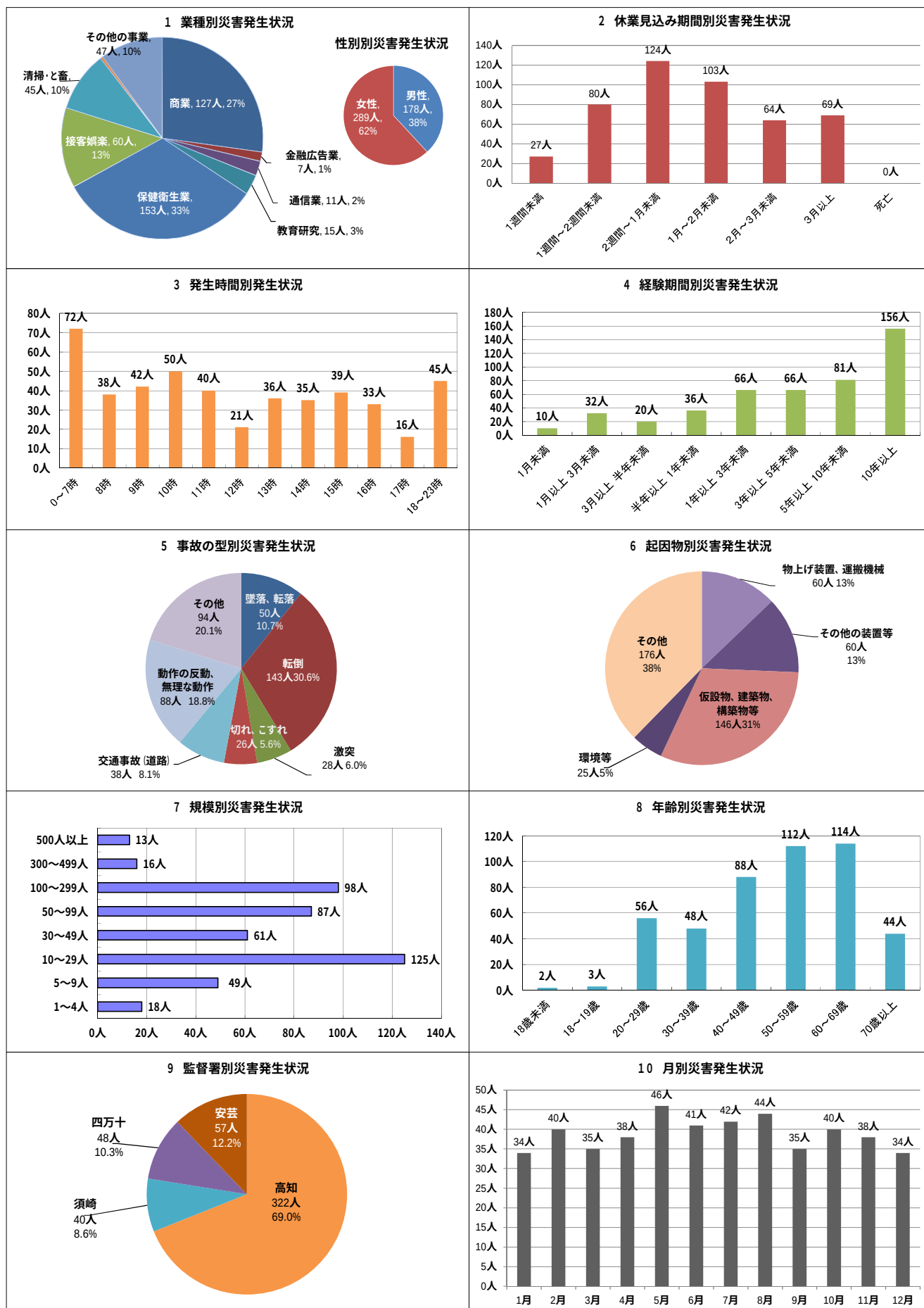
(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの70件についての統計)

令和3年 第三次産業における労働災害発生状況

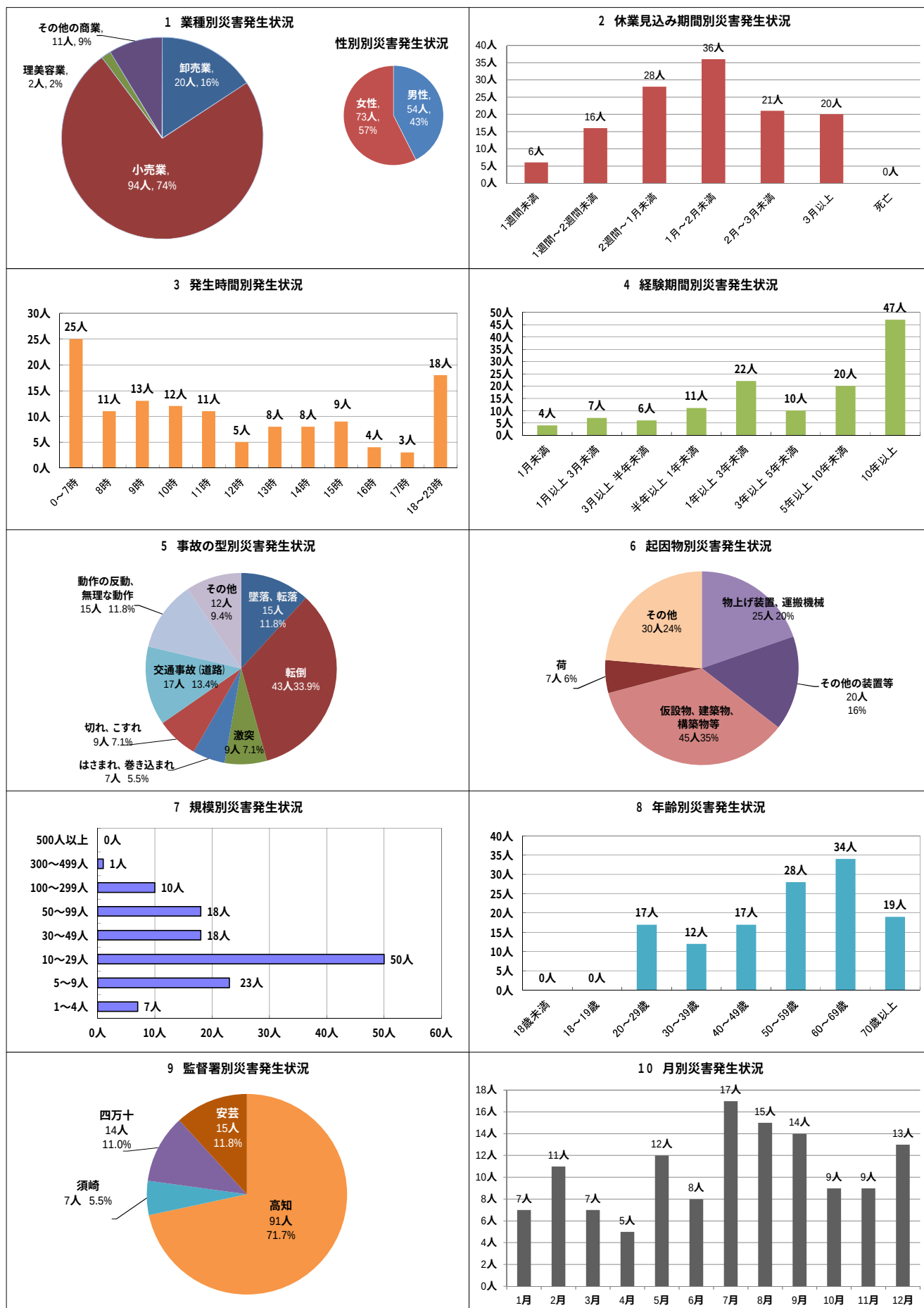
(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のも467件についての統計)

令和3年 商業における労働災害発生状況

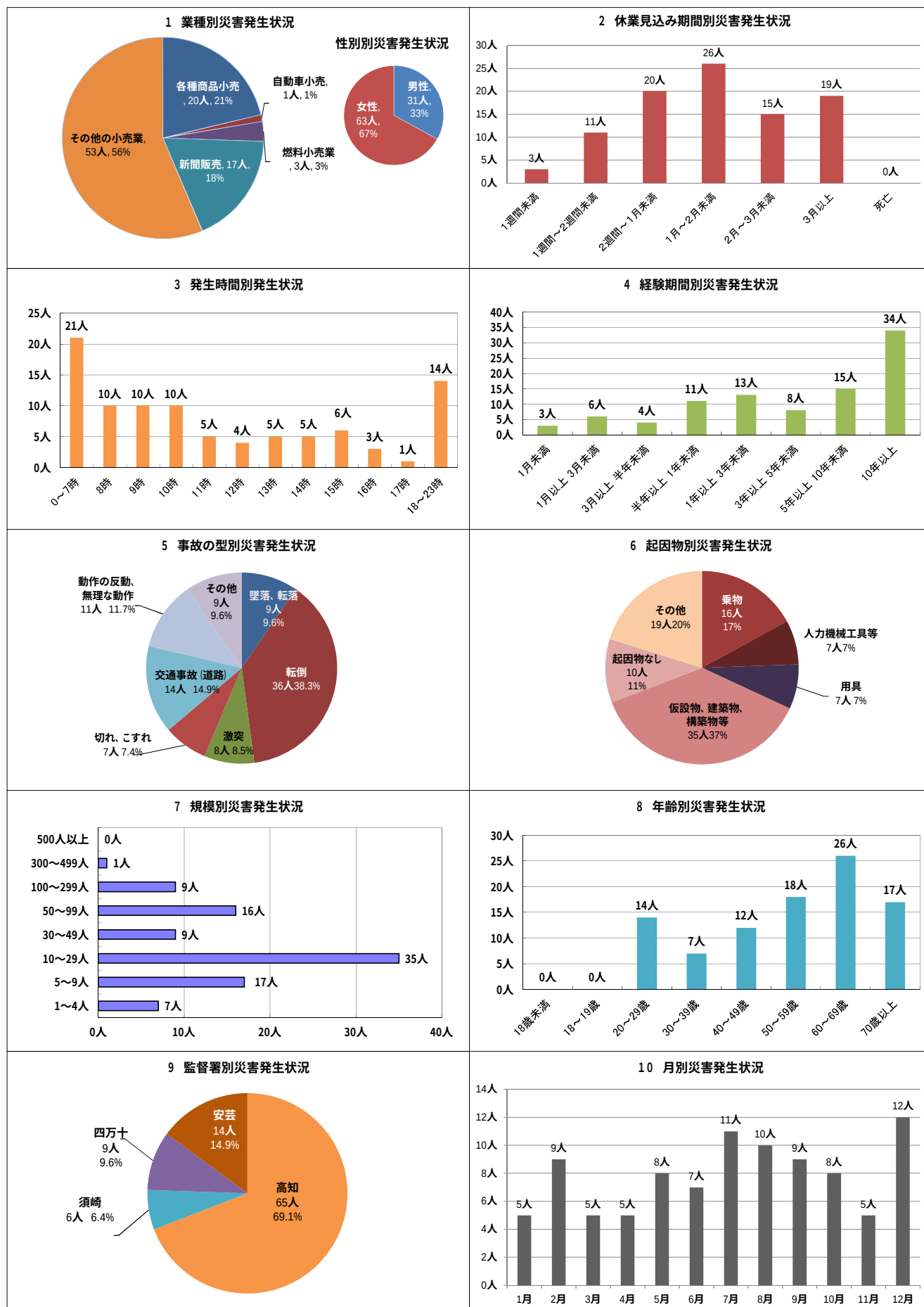
(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上なもの127件についての統計)

令和3年 小売業における労働災害発生状況

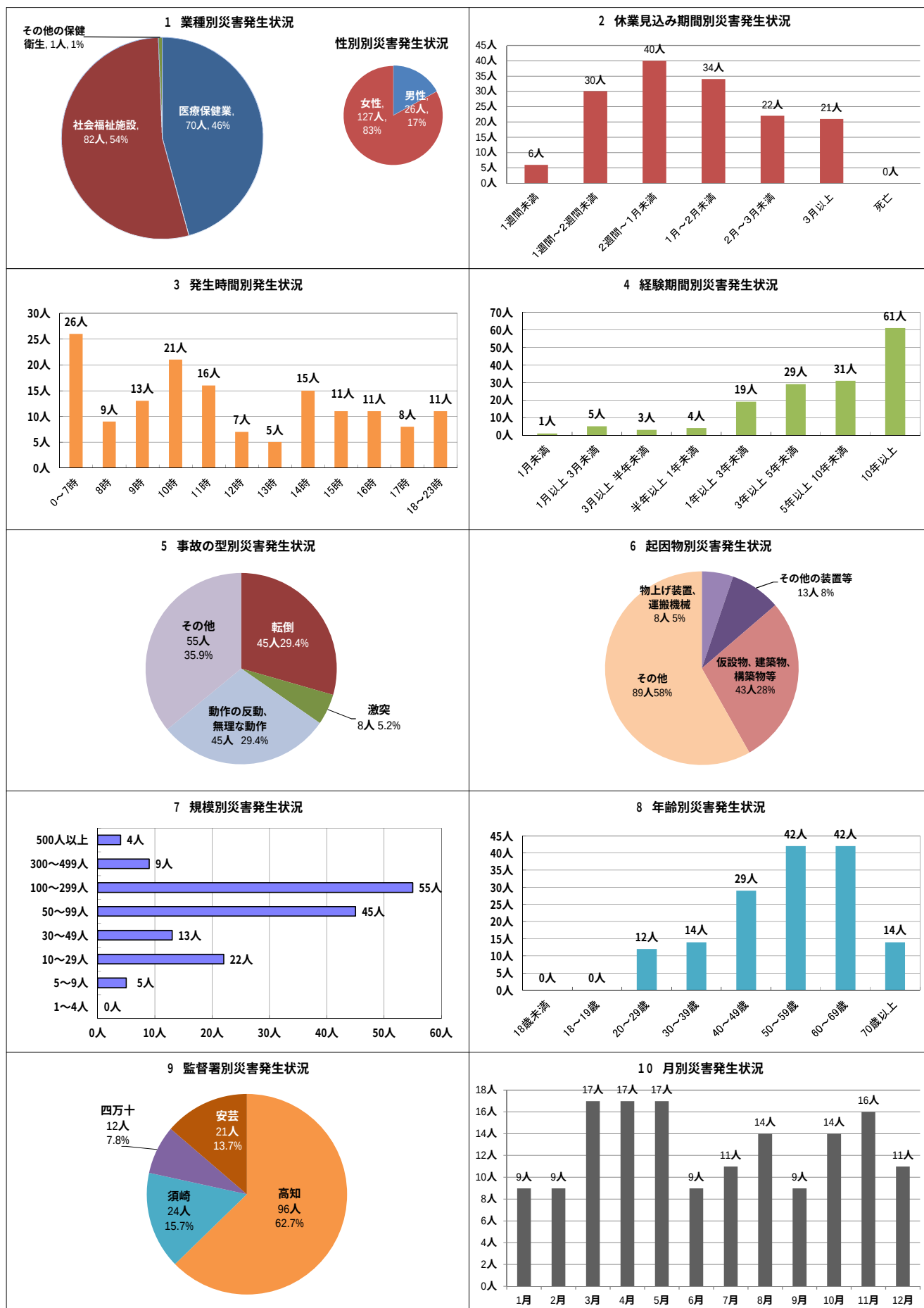
(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの94件についての統計)

令和3年 保健衛生業における労働災害発生状況

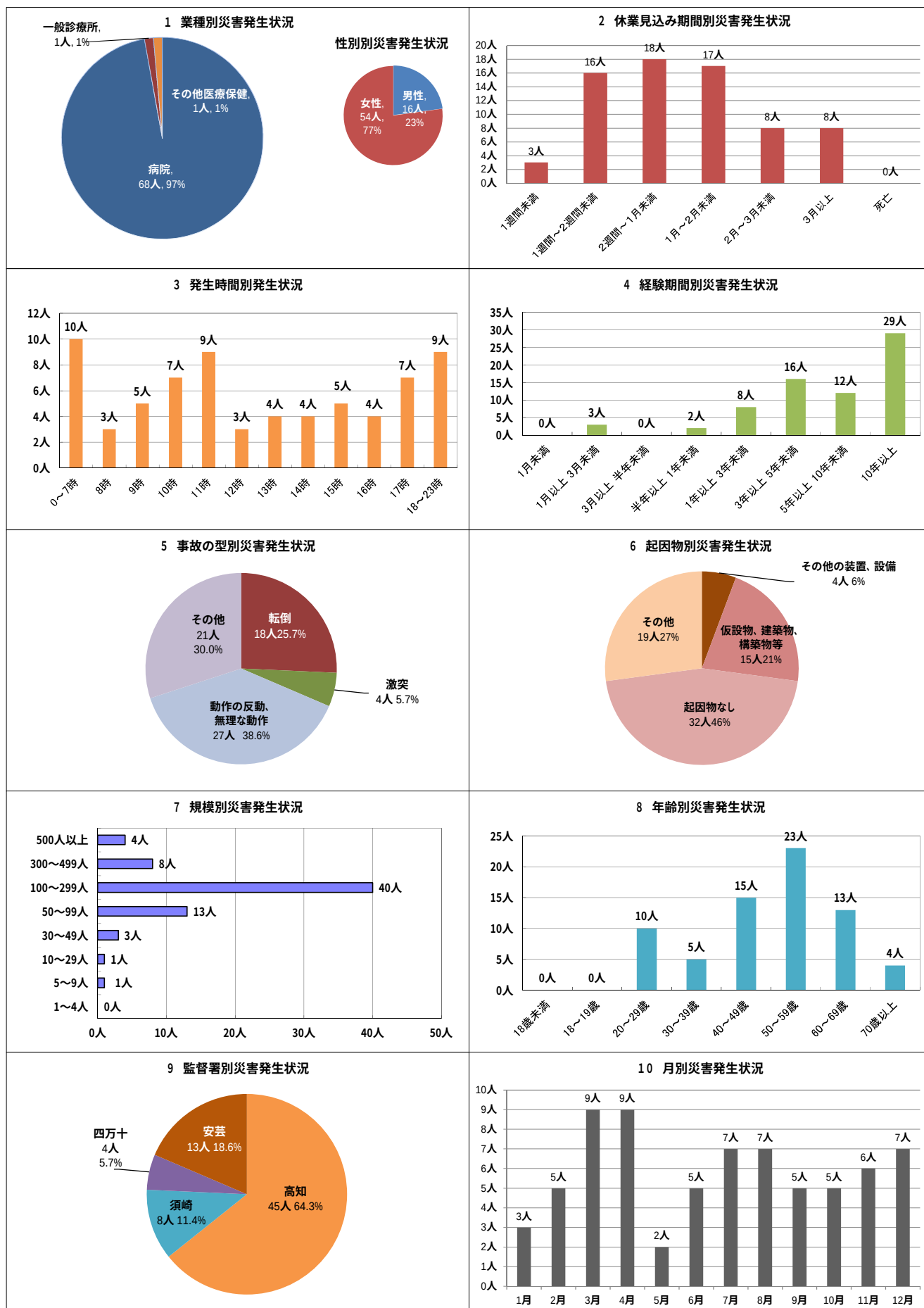
(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上なもの153件についての統計)

令和3年 医療保健業における労働災害発生状況

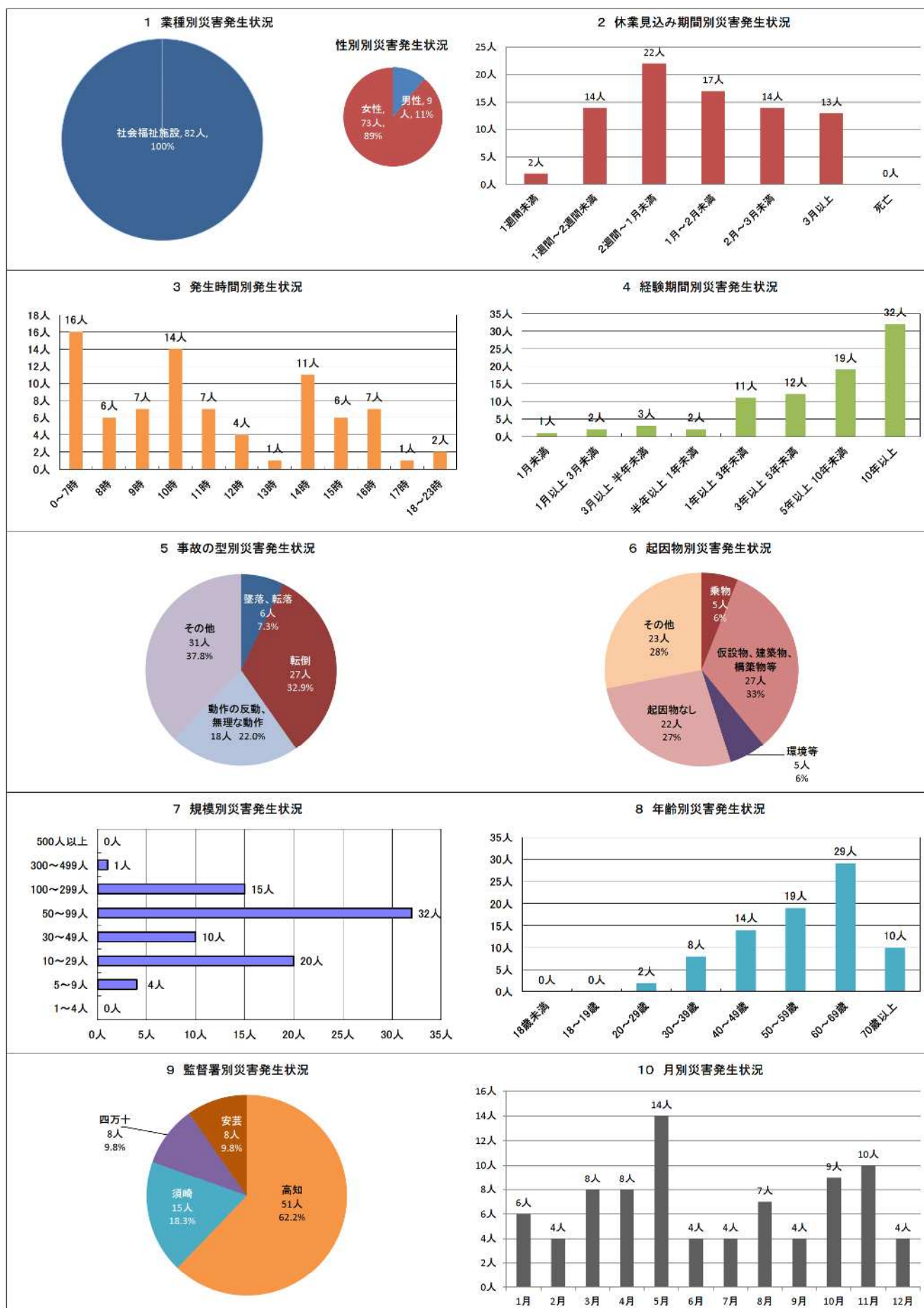
(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの70件についての統計)

令和3年 社会福祉施設における労働災害発生状況

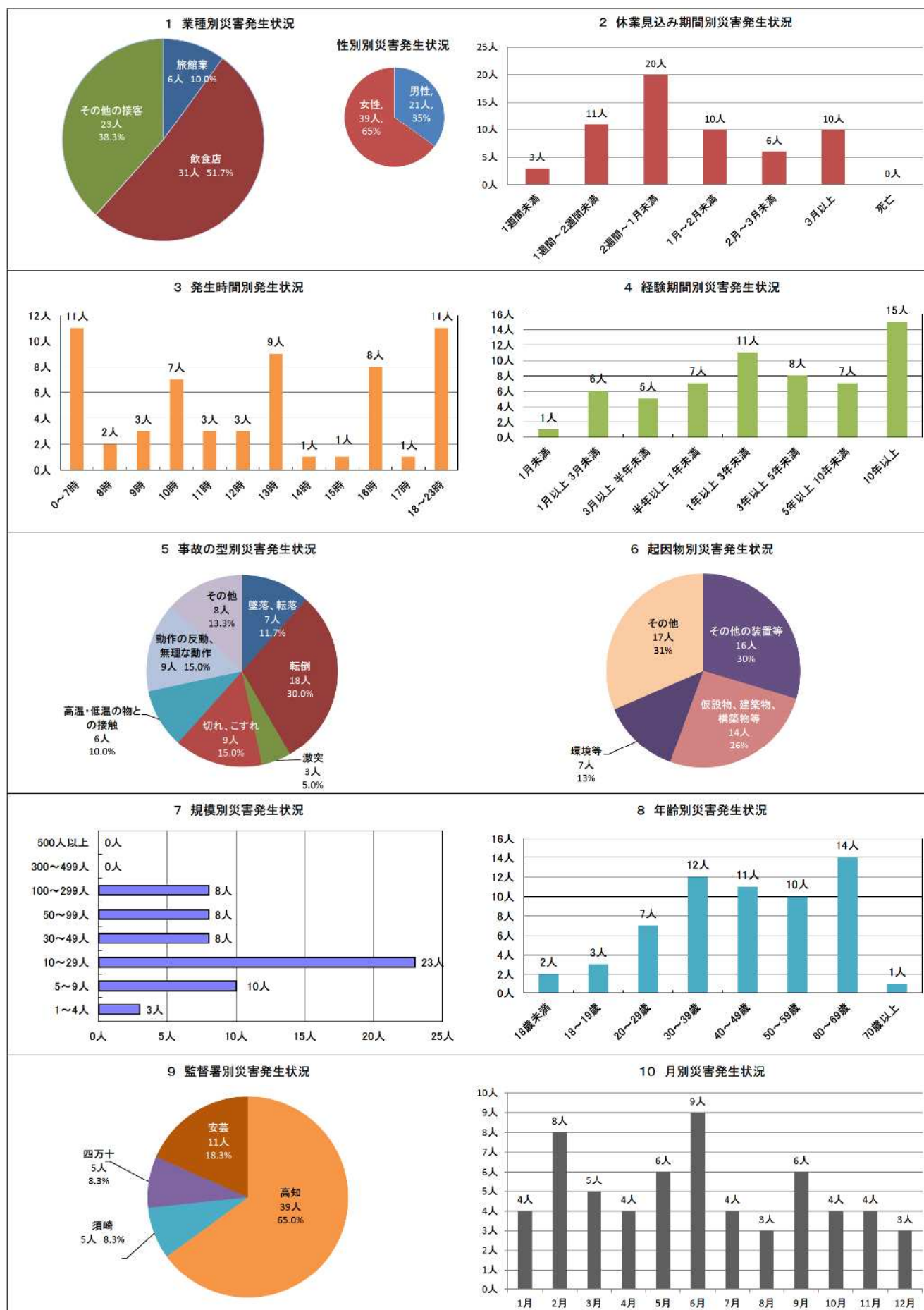
(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの82件についての統計)

令和3年 接客娯楽業における労働災害発生状況

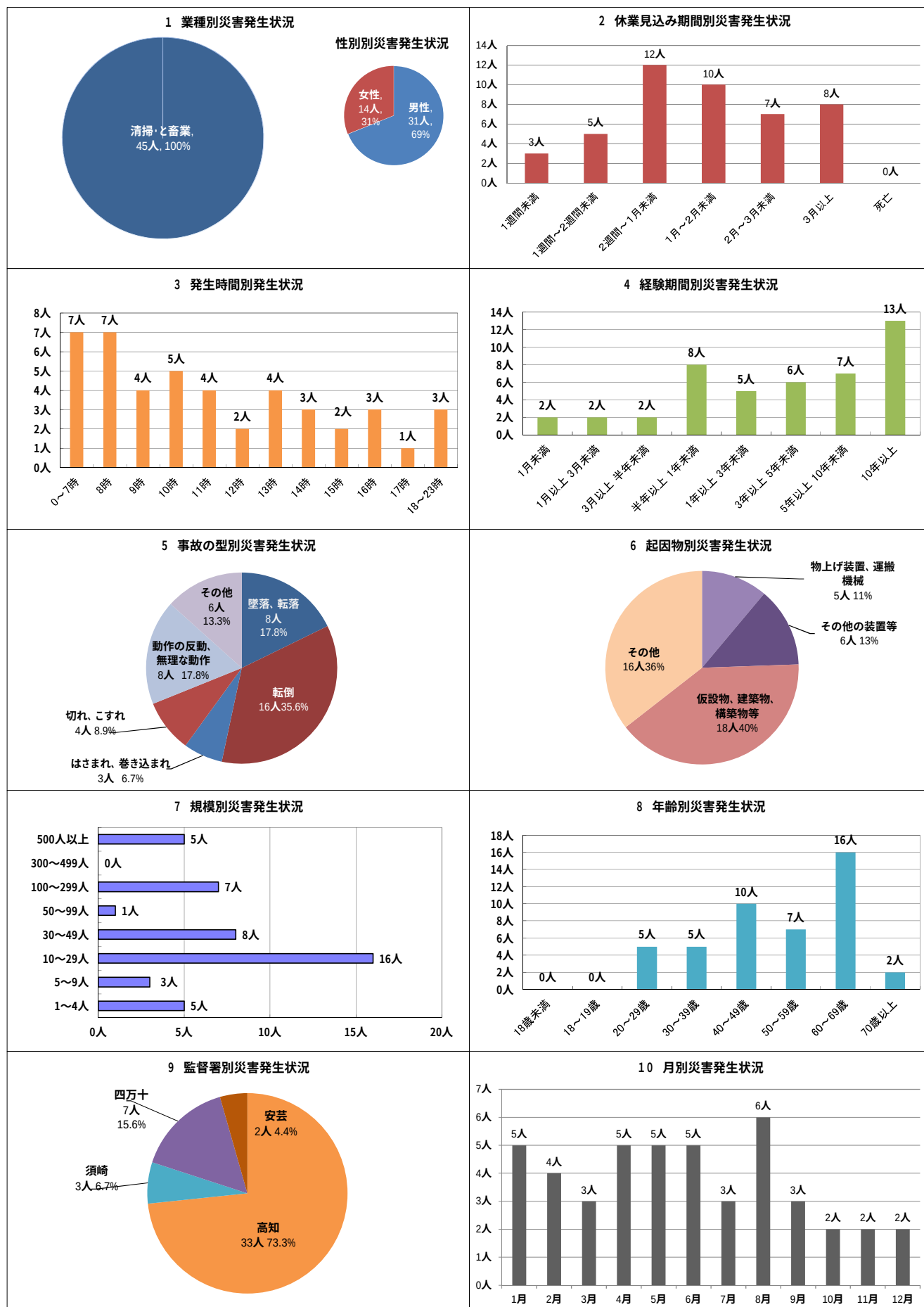
(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの60件についての統計)

令和3年 清掃・と畜における労働災害発生状況

(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの45件についての統計)

健康診断結果報告等による有所見率

令和3年定期健康診断結果報告による有所見率 (%)

項目 産業		聴力 (1000Hz)	聴力 (4000Hz)	胸部X線	血圧	貧血	肝機能	血中脂質	血糖	尿 (糖)	尿 (蛋白)	心電図	有所見
全産業	高知	4.15	7.84	3.13	22.53	10.62	20.24	38.52	20.11	3.29	6.57	8.92	63.73
	全国	3.87	7.25	4.49	17.80	8.01	16.61	32.96	12.48	3.35	3.76	10.48	58.68
製造業	高知	3.91	9.22	2.12	34.52	11.63	28.22	49.33	26.67	2.81	6.33	6.17	75.38
	全国	3.64	8.10	4.11	17.94	7.06	17.34	32.13	12.46	3.21	2.96	9.43	57.26
建設業	高知	4.26	13.76	4.29	23.74	6.32	27.71	33.61	19.76	5.06	6.21	6.88	61.66
	全国	3.92	10.57	4.89	21.46	6.48	22.35	35.90	15.57	4.60	4.40	10.82	64.72
運輸業	高知	5.32	6.49	5.14	34.99	9.59	29.71	46.77	32.51	4.97	9.44	9.54	78.10
	全国	5.43	12.89	5.96	25.31	7.68	19.63	36.62	15.83	5.60	5.10	12.23	65.84
第三次産業	高知	4.13	6.49	3.16	18.96	10.68	17.21	35.60	17.69	3.18	6.41	9.69	60.27
	全国	3.77	5.80	4.49	16.55	8.63	15.55	32.79	11.90	3.08	4.00	10.80	58.22

定期健康診断における有所見率の推移 (%)

年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
高知	59.7	57.8	59.6	59.5	59.7	61.5	62.2	61.6	63.1	63.7
全国	52.7	53	53.2	53.6	53.8	54.1	55.5	56.6	58.5	58.7

じん肺健康診断における有所見率の推移 (%)

年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
高知	0.3	0.04	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.05
全国	0.04	0.05	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02

特殊健康診断（有機溶剤、鉛、特定化学物質、電離放射線等）における有所見率の推移 (%)

年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
高知	2.1	1.8	1.7	1.4	1.4	2.6	1.8	1.3	2.0	1.3
全国	4.7	4.6	4.4	4.3	4.4	4.4	4.6	4.6	4.2	2.3

指導勧奨による健康診断における有所見率の推移 (%)

年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
高知	15.3	15.3	14.6	11.2	14.2	10.9	15.1	19.2	7.9	5.5
全国	8.5	8.4	8.2	8.3	8.5	8.9	8.8	8.9	9.2	9.2